

令和6年度

常磐自動車道  
橋梁延長床版沈下調査

参考図

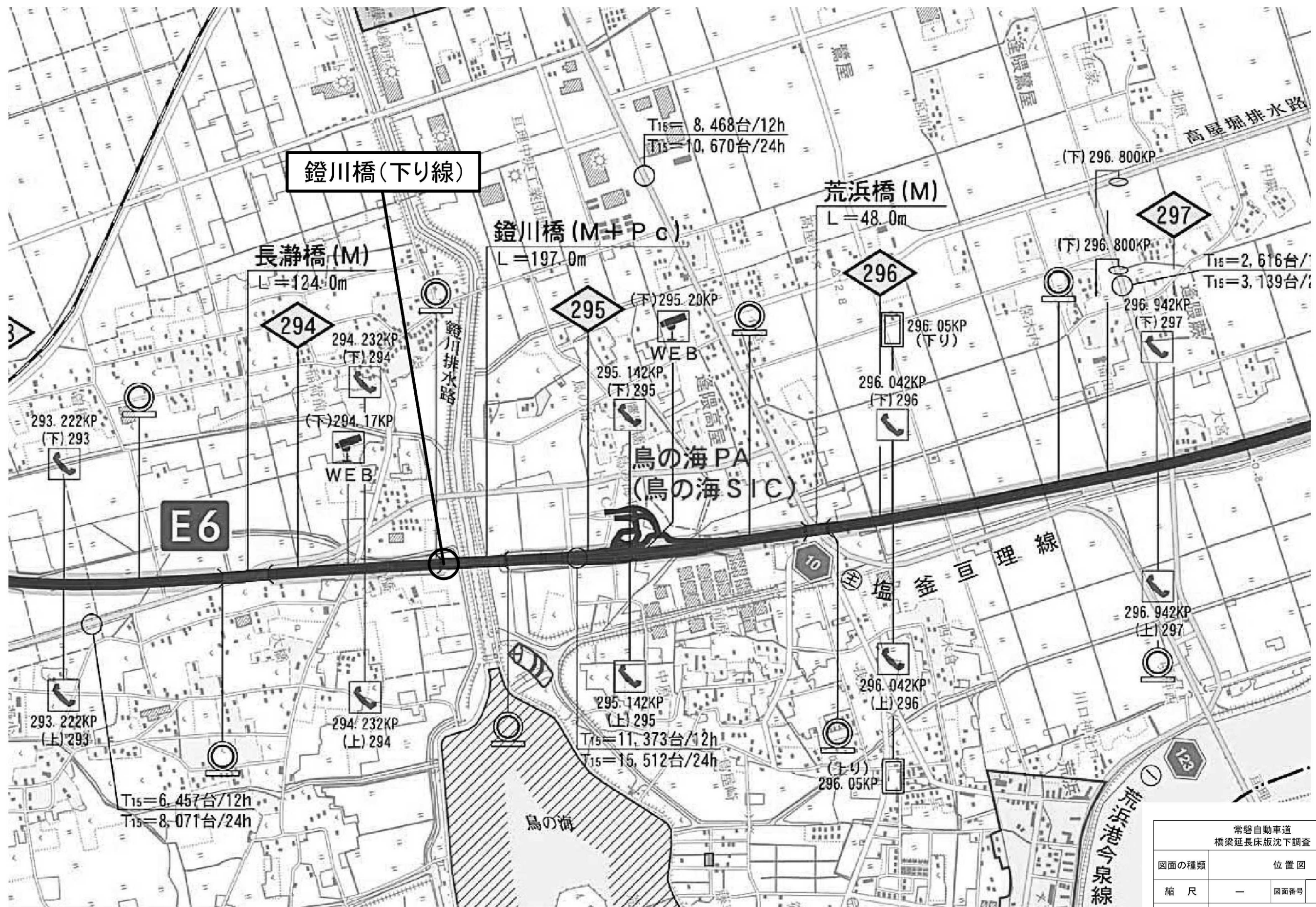
令和6年7月

東日本高速道路株式会社 東北支社  
仙台東管理事務所

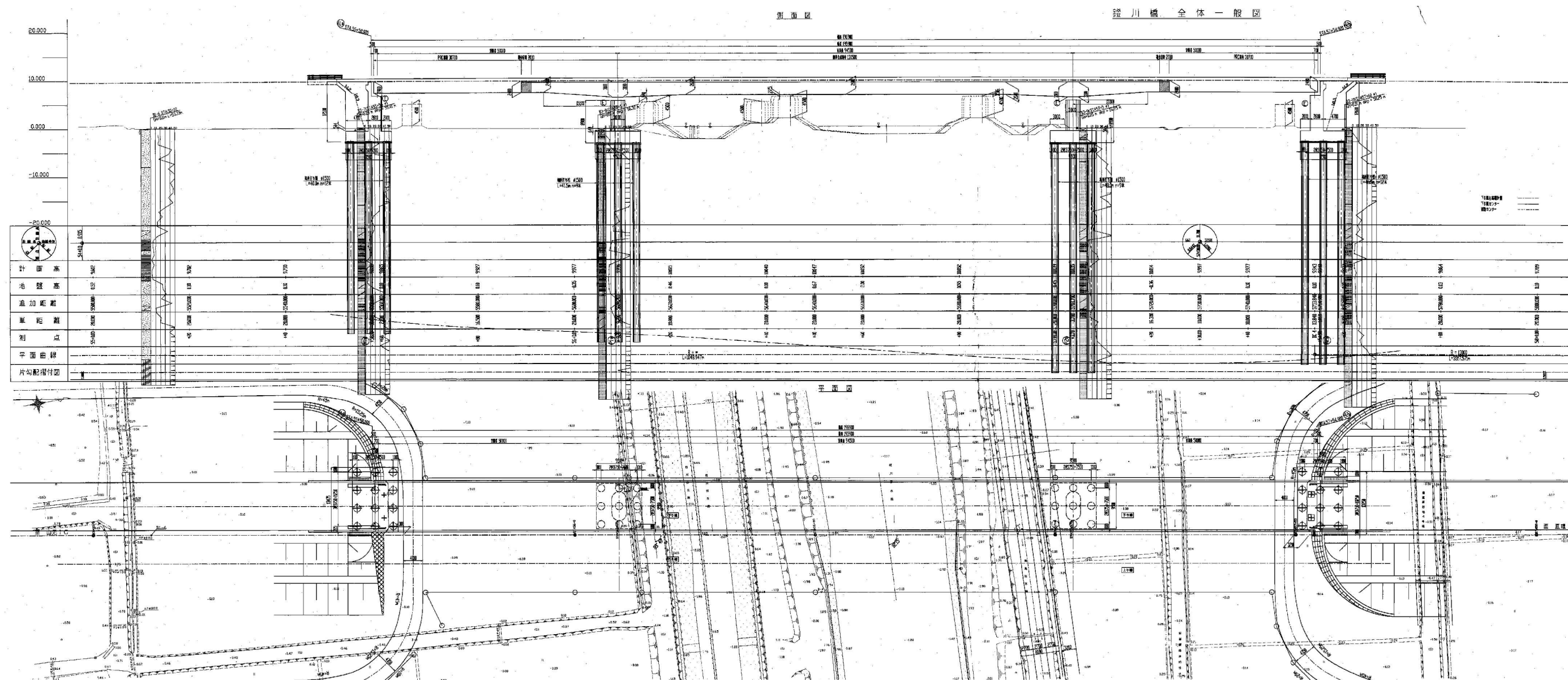
# 目次

1.	位置図	1 / 20	16.	鍔川橋 通信管路詳細図	18 / 20
2.	橋梁全体一般図(1)(2) 下り線(I期線)	2 ~ 3 / 20	17.	配管配線図	19 / 20
3.	橋梁全体一般図(3)(4) 上り線(II期線)	4 ~ 5 / 20	18.	延長床版 地中レーダー探査範囲	20 / 20
4.	延長床版 一般構造図	6 / 20			
5.	延長床版 構造配筋図(その1)	7 / 20			
6.	延長床版 構造配筋図(その2)	8 / 20			
7.	延長床版 構造配筋図(その3)	9 / 20			
8.	底版 構造配筋図(その1)	10 / 20			
9.	底版 構造配筋図(その2)	11 / 20			
10.	底版 構造配筋図(その3)	12 / 20			
11.	着脱式床版 構造配筋図	13 / 20			
12.	延長床版 付帯工一般図	14 / 20			
13.	延長床版 地覆部配筋図	15 / 20			
14.	底版 接合詳細図	16 / 20			
15.	鍔川橋 通信管路図	17 / 20			

## 位置図



橋梁全体一般図(1)  
下り線(I期線)

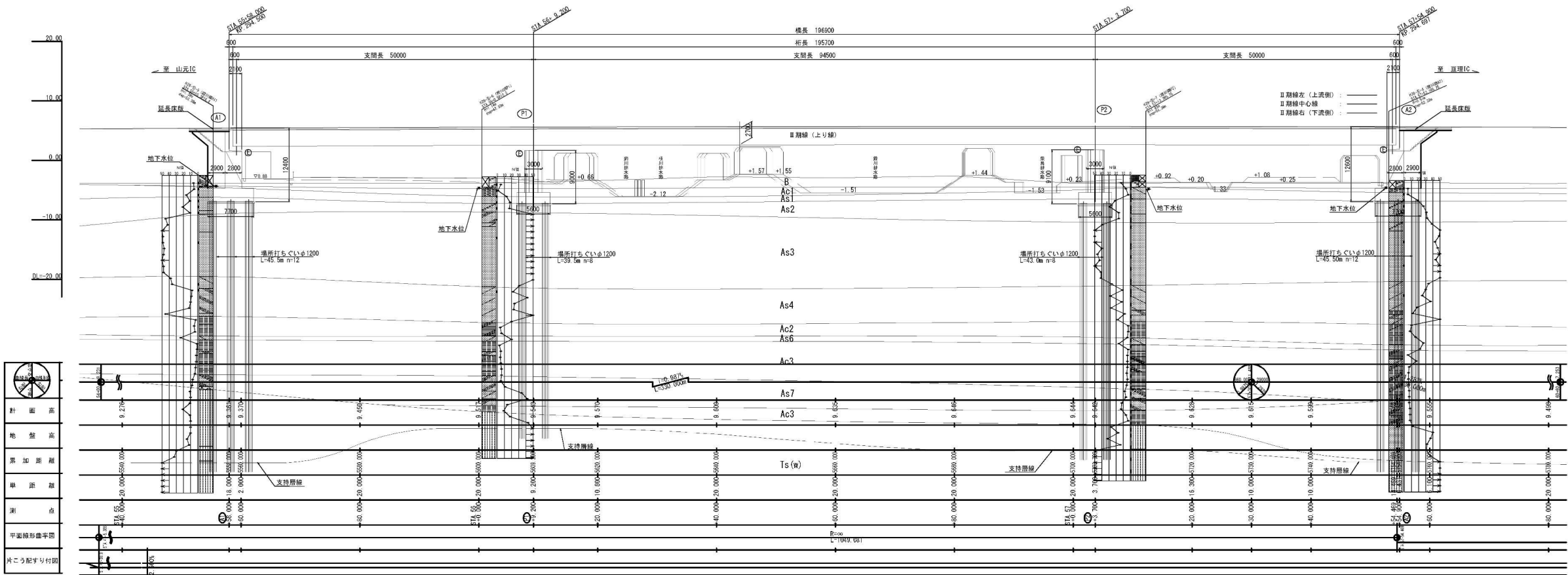


常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	橋梁全体一般図(1) 下り線(I期線)		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

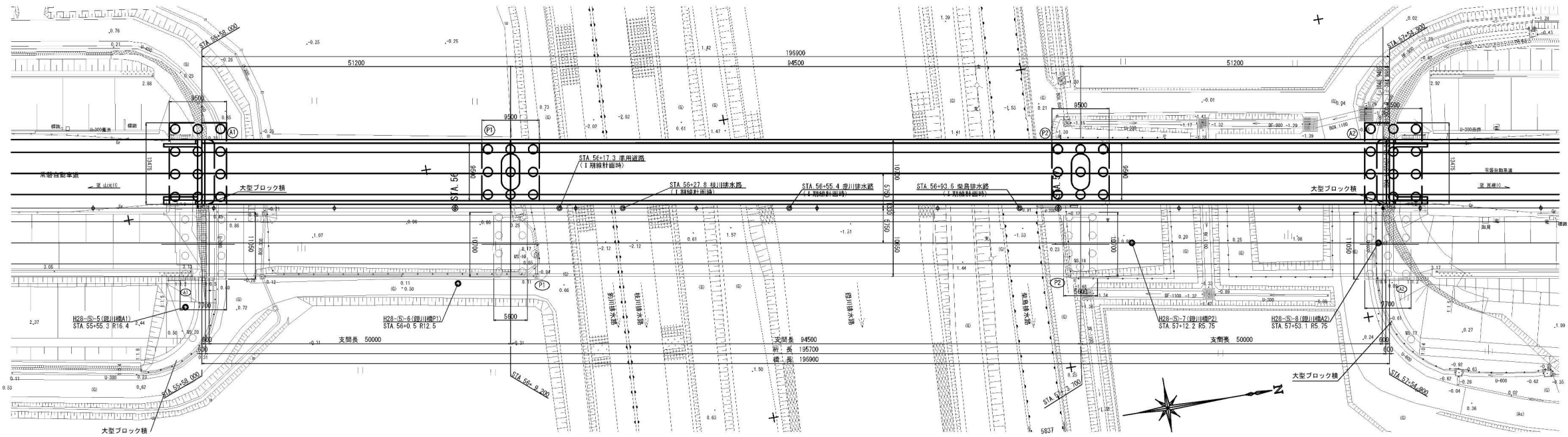




橋梁全体一般図(3)  
上り線(Ⅱ期線)

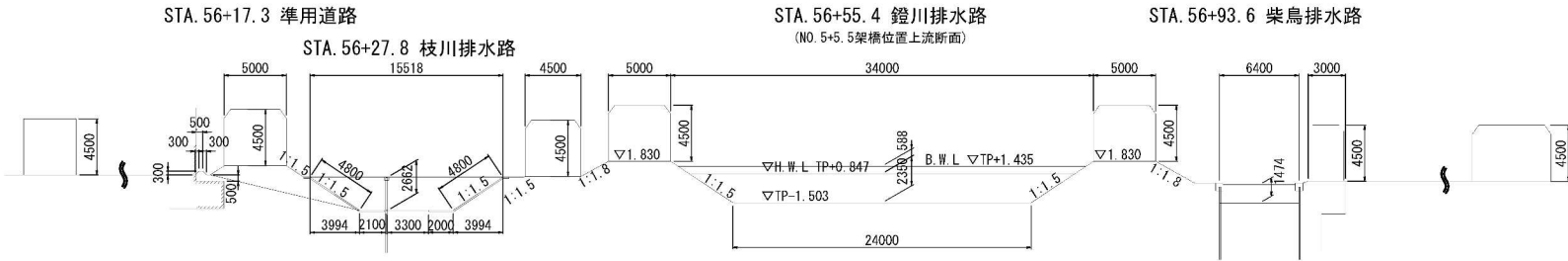
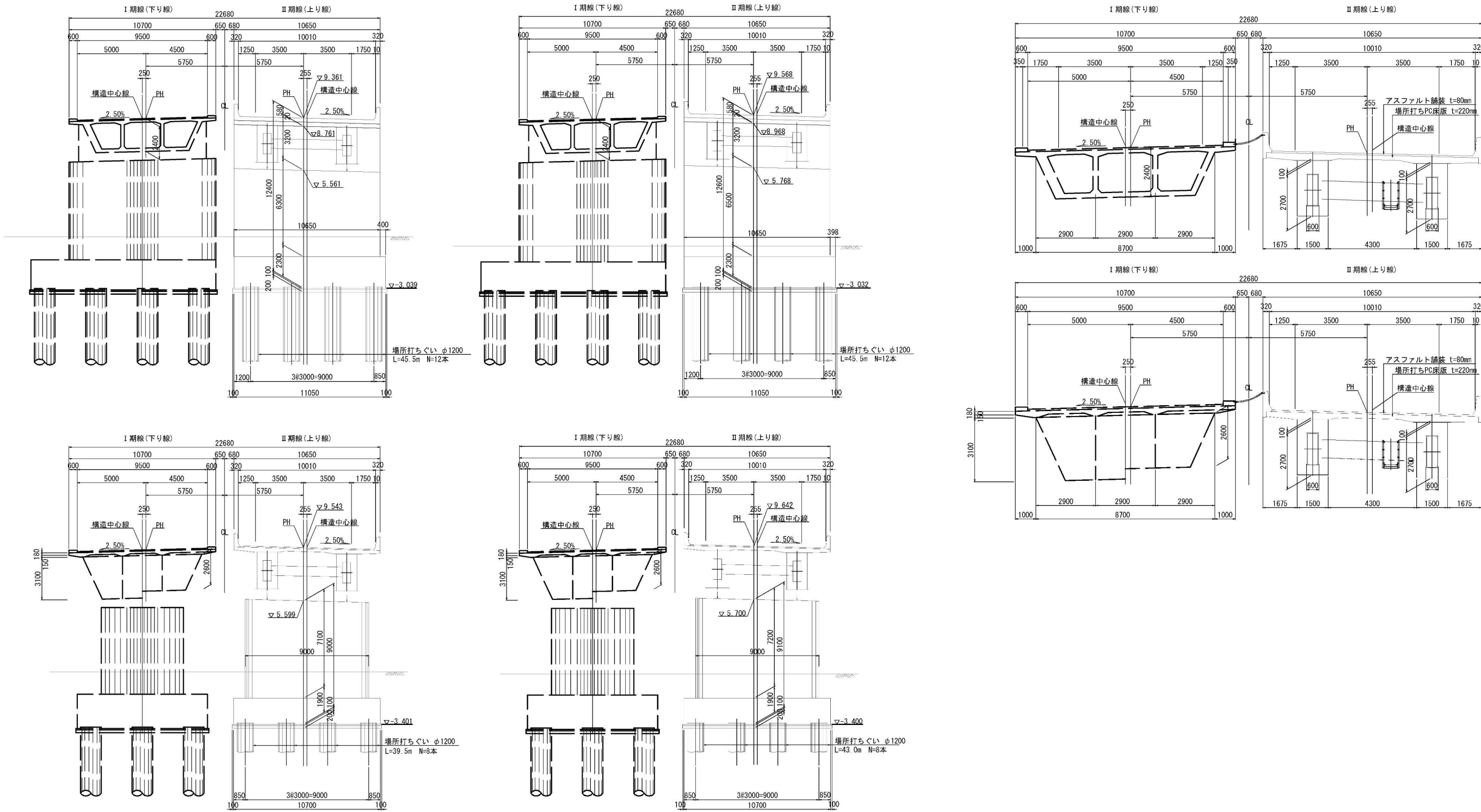


平面図



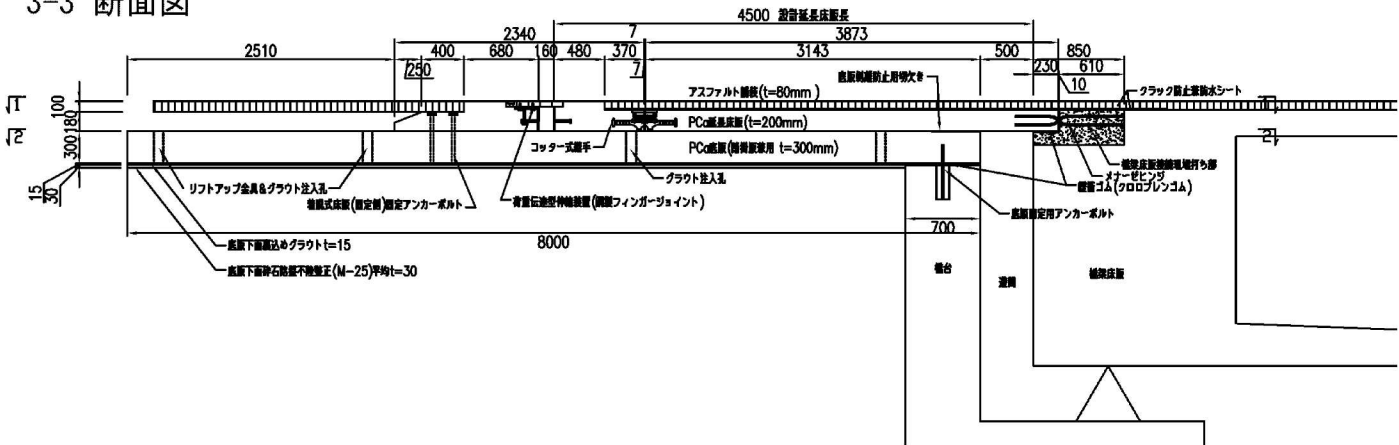
常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	橋梁全体一般図(3) 上り線(Ⅱ期線)		
縮尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

橋梁全体一般図(4)  
上り線(Ⅱ期線)

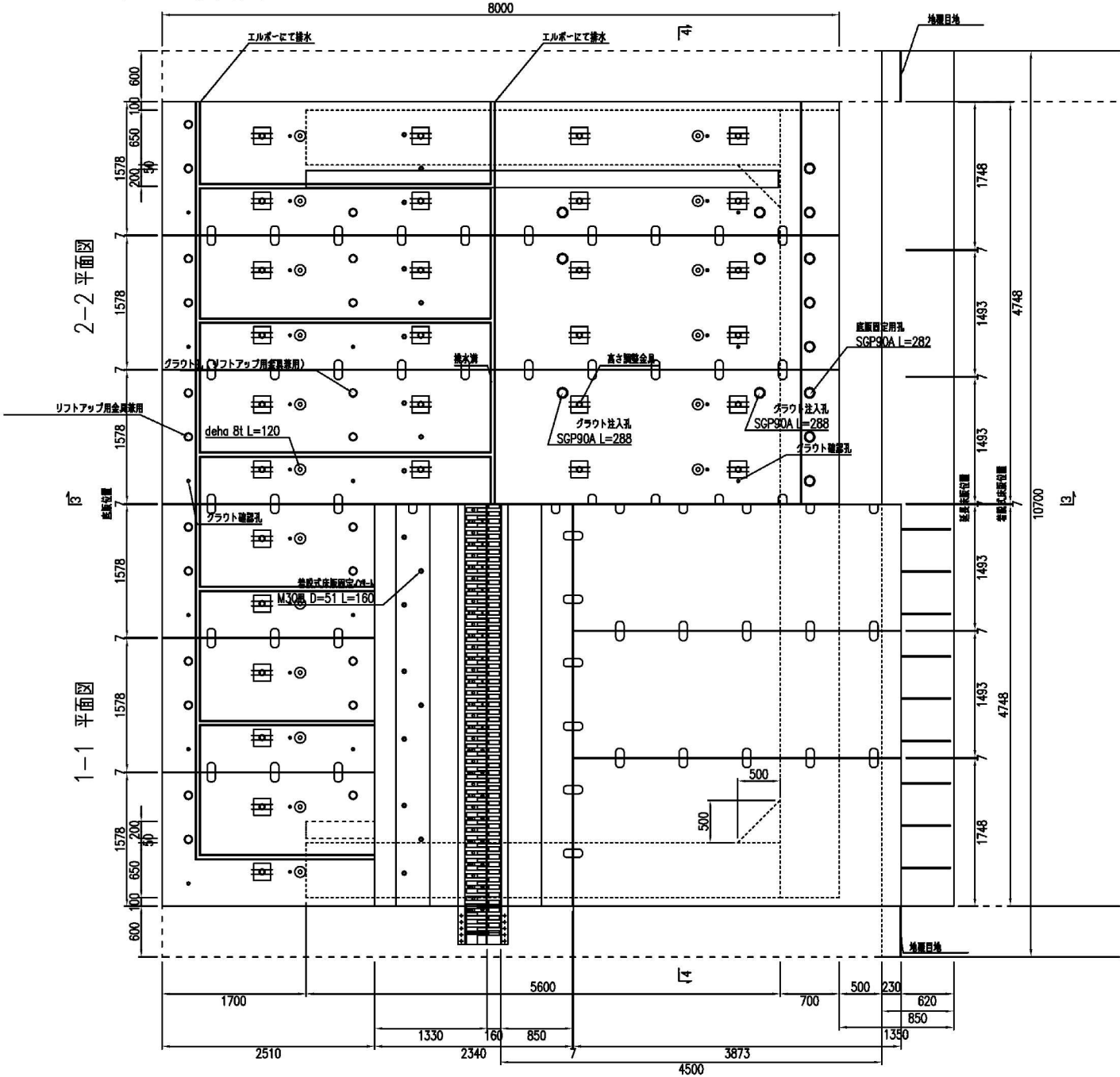


常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	橋梁全体一般図(4) 上り線(Ⅱ期線)		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

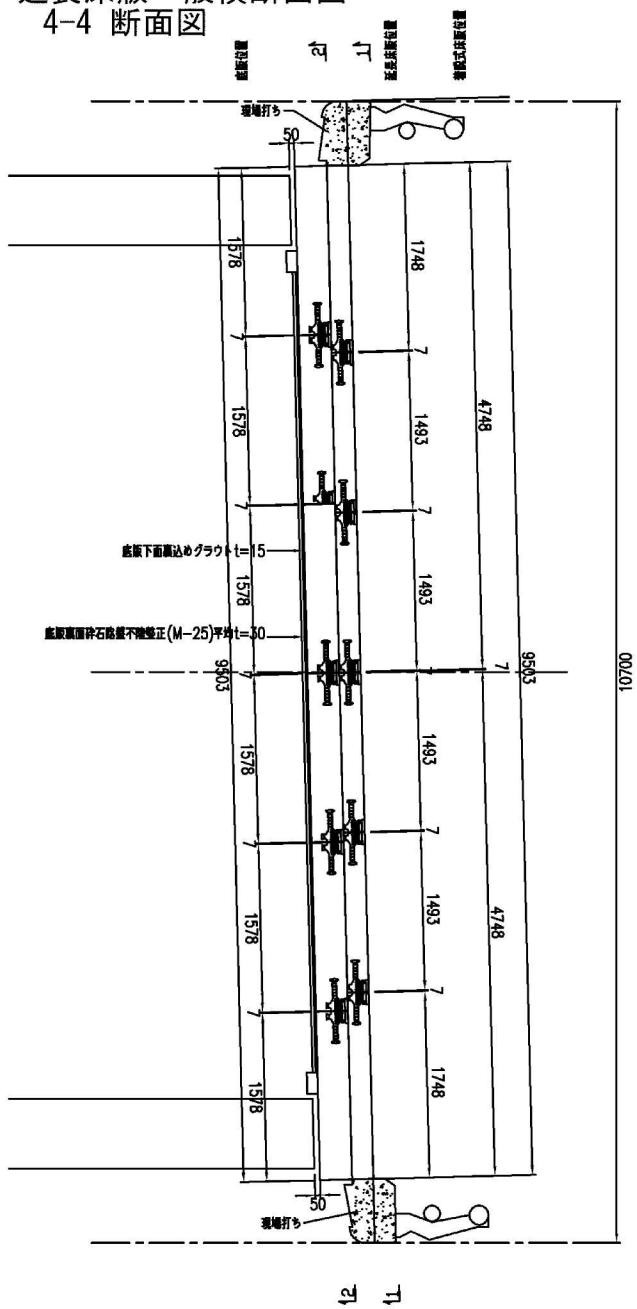
3-3 断面図



1-1, 2-2 平面图



#### 4-4 断面図



※地盤張出し部は、現場打ちにて施工  
延長床版及び着脱式床版よりアンカー筋張り出し

<p align="center"><b>常磐自動車道</b> <b>橋梁延長床版沈下調査</b></p>			
図面の種類	延長床版 一般構造図		
縮 尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

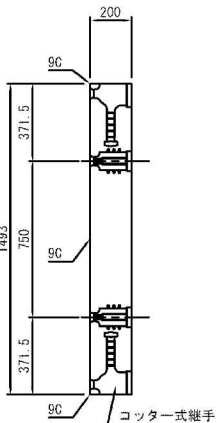


延長床版 構造配筋図 (その1)

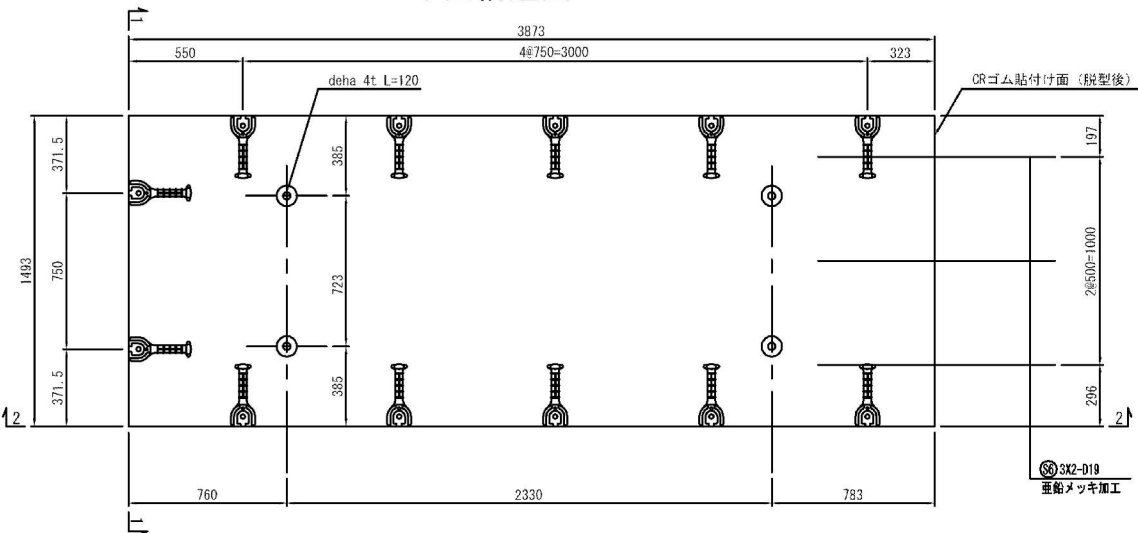
E1- 1493×200×3873

設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 17 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の種類	SD345
鉄筋引張応力度	$\sigma_s = 180 \text{ N/mm}^2$
コッター式継手引張応力度	$\sigma_{os} = 190 \text{ N/mm}^2$
製品重量	$W = 2.891 \text{ ton/枚}$

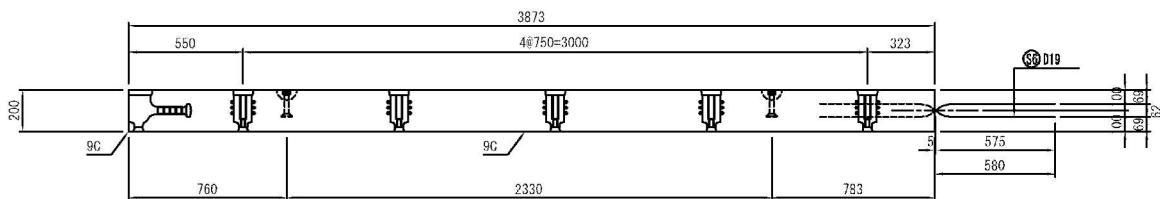
1-1断面構造図



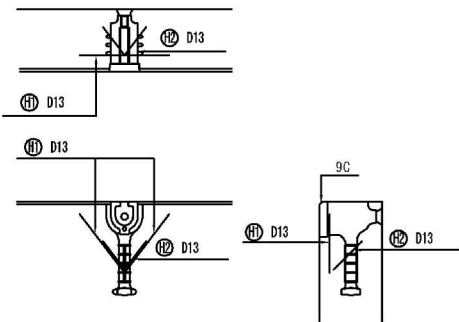
平面構造図



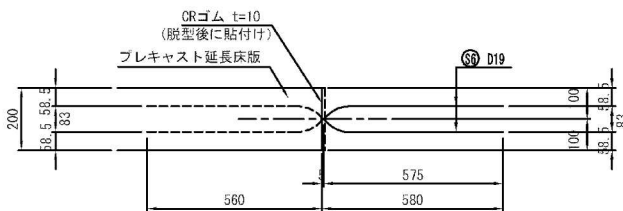
2-2側面構造図



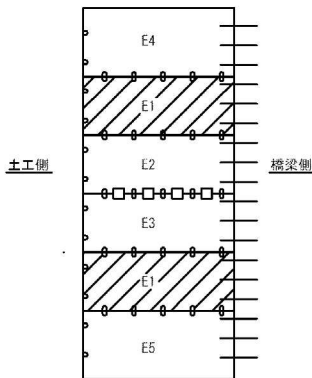
A部詳細図



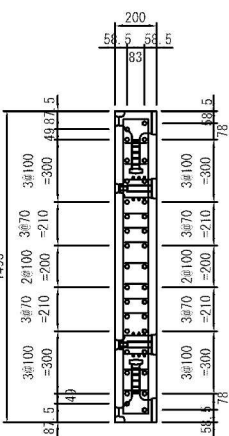
メナーゼ筋組立図



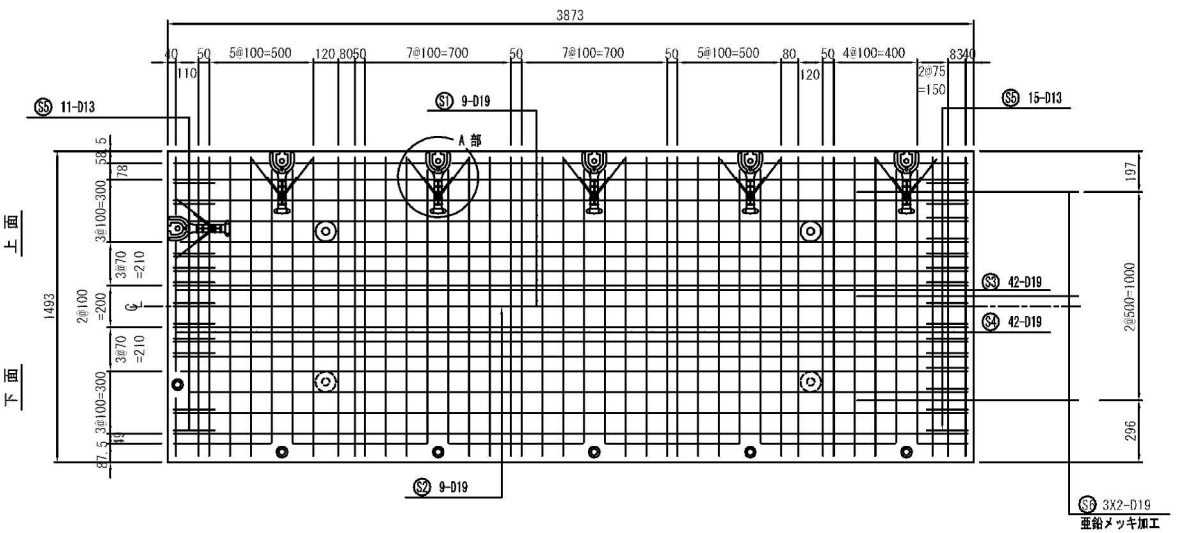
位置図



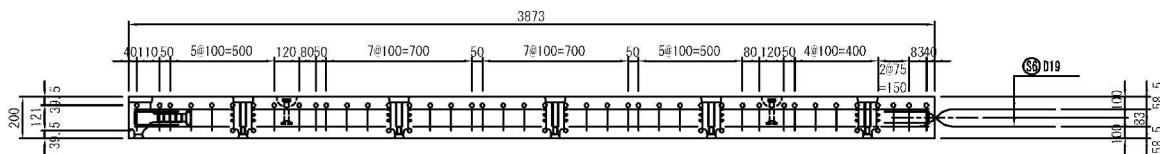
1-1断面配筋図



平面配筋図



2-2側面配筋図



常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	延長床版 構造配筋図 (その1)		
縮 尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

延長床版 構造配筋図 (その2)

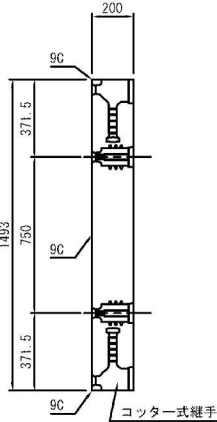
E2, E3- 1493×200×3873

※図面の表示はE2タイプ。

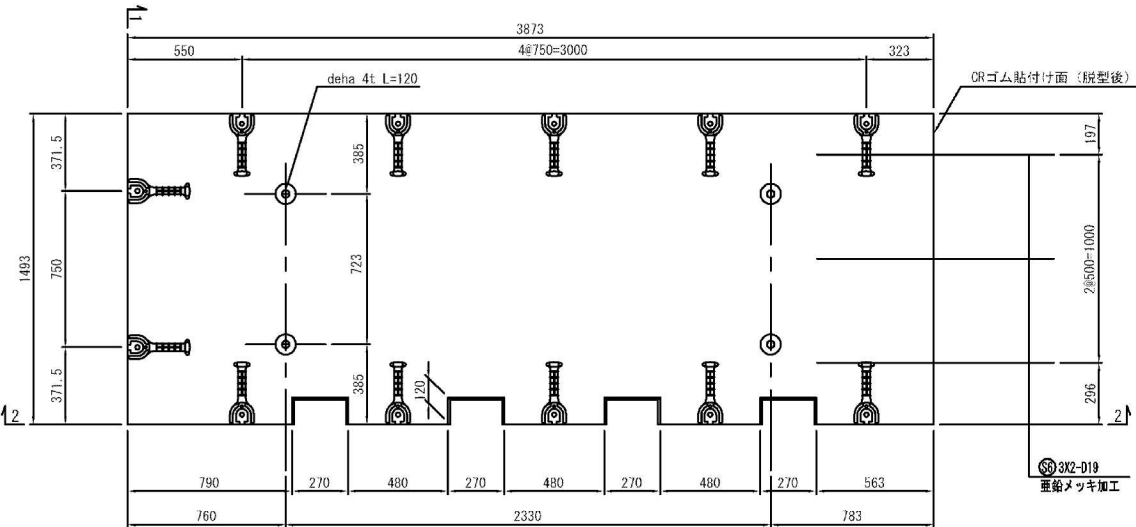
E3タイプは長手方向の箱抜きを反対側に取付。

設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 17 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の種類	SD345
鉄筋引張応力度	$\sigma_s = 180 \text{ N/mm}^2$
コッター式継手引張応力度	$\sigma_{cob} = 190 \text{ N/mm}^2$
製品重量	$W = 2.891 \text{ ton/枚}$

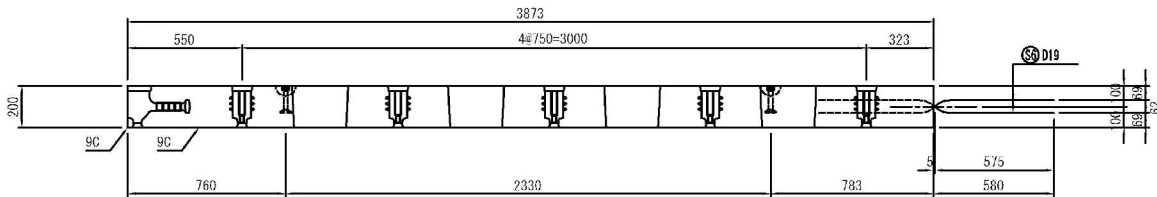
1-1断面構造図



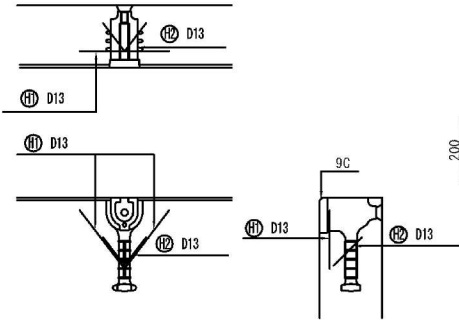
平面構造図



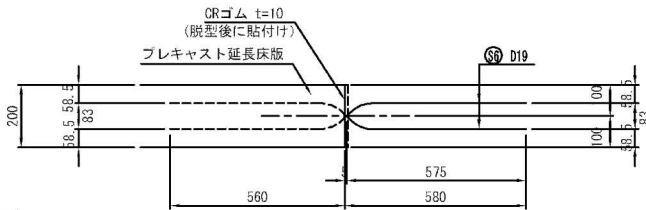
2-2側面構造図



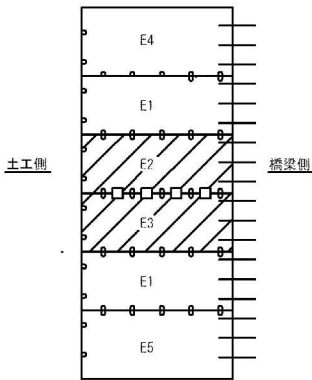
A部詳細図



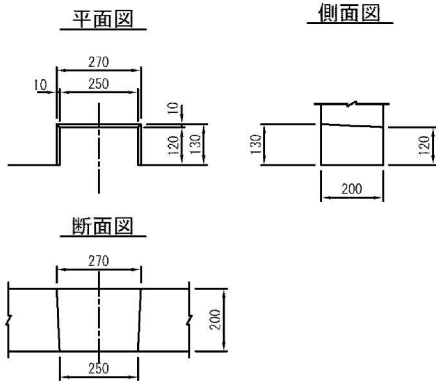
メナーゼ筋組立図



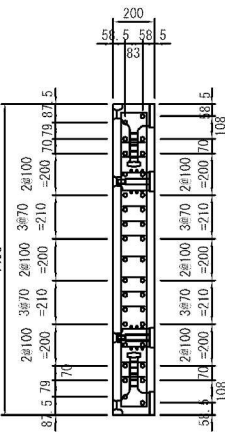
位置図



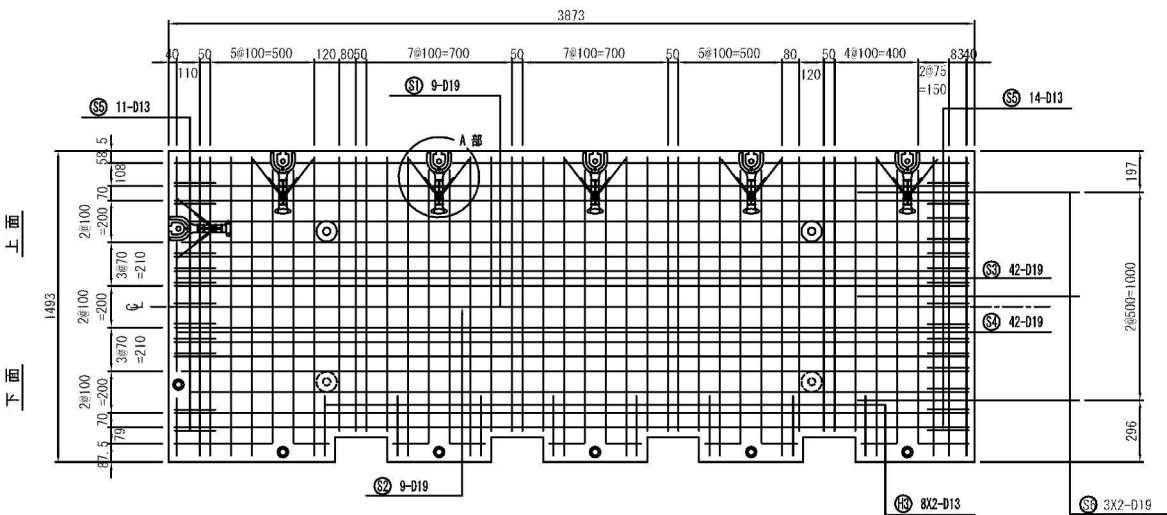
箱抜き詳細図



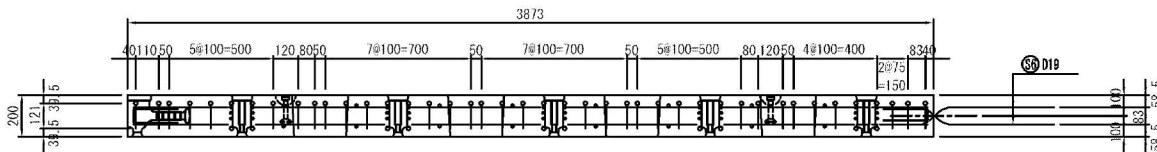
1-1断面配筋図



平面配筋図



2-2側面配筋図



常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	延長床版 構造配筋図 (その2)		
縮 尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

延長床版 構造配筋図 (その3)

E4, E5- 1747×200×3873

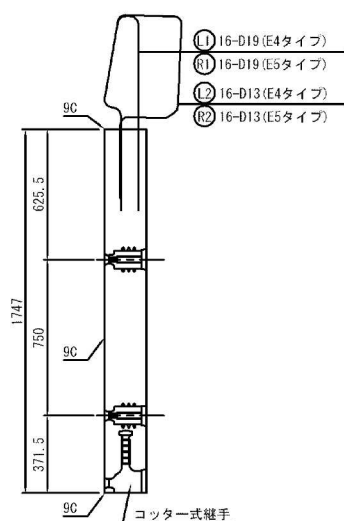
※図面の表示はE4タイプ。

E5タイプは幅方向のセンターライン (CL) に対して線対称。

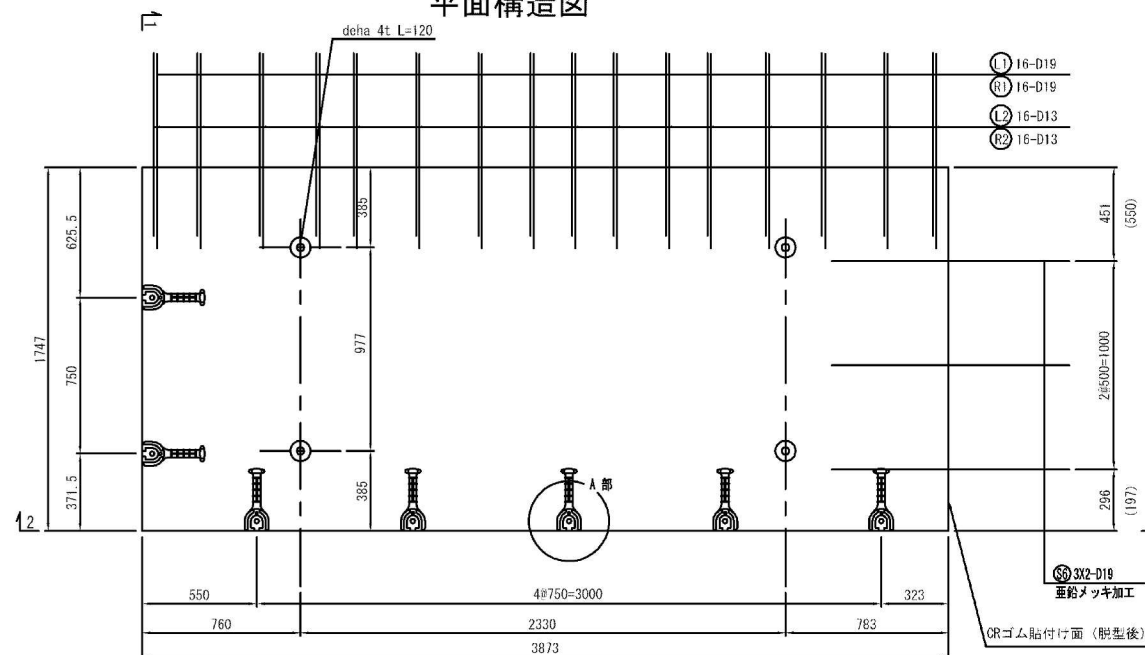
( )内はE5タイプの数値。

設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 17 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の種類	SD345
鉄筋引張応力度	$\sigma_{sk} = 180 \text{ N/mm}^2$
コッター式継手引張応力度	$\sigma_{oa} = 190 \text{ N/mm}^2$
製品重量	$W = 3.383 \text{ ton/枚}$

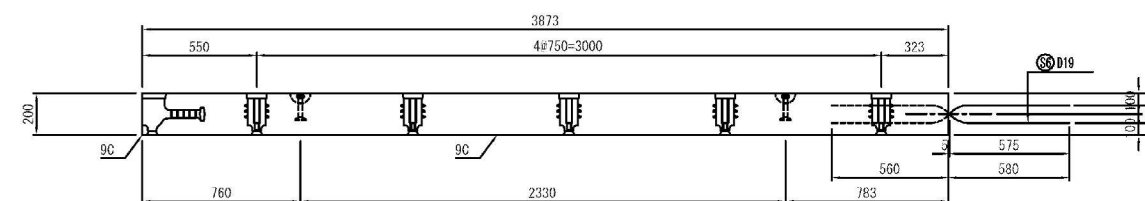
1-1断面構造図



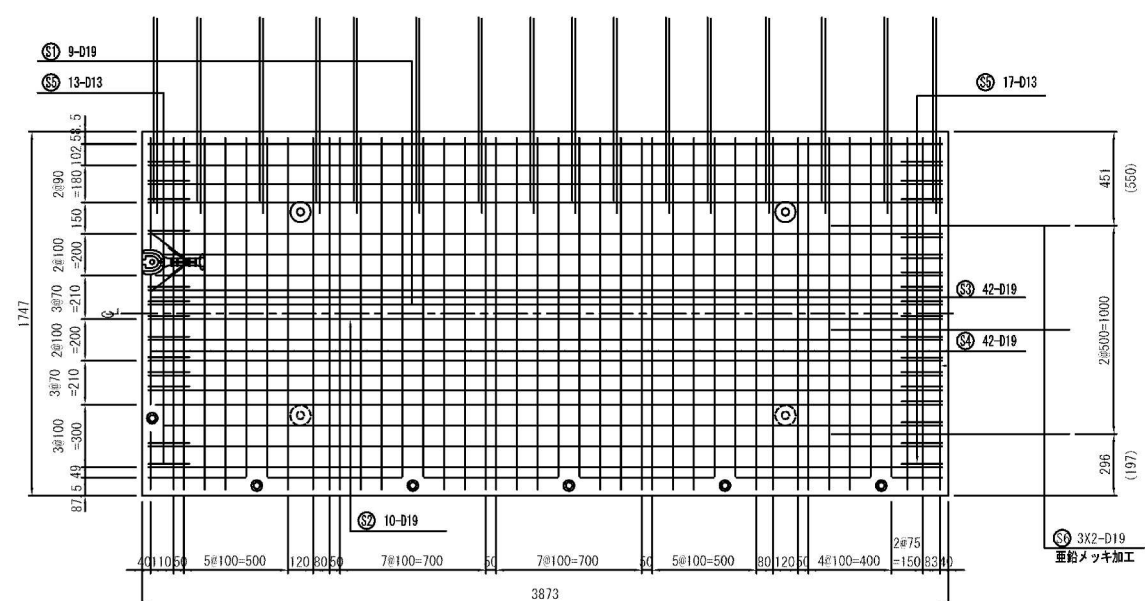
平面構造図



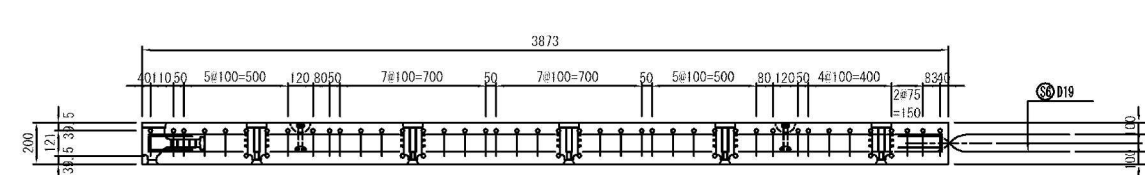
2-2側面構造図



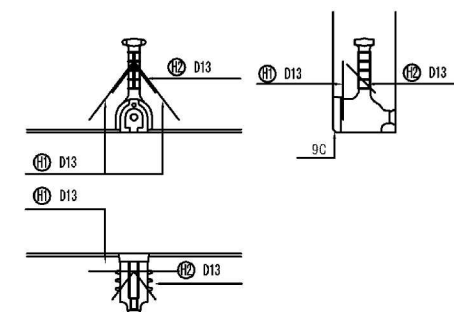
平面配筋図



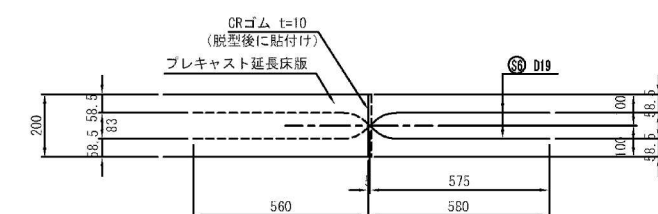
2-2側面配筋図



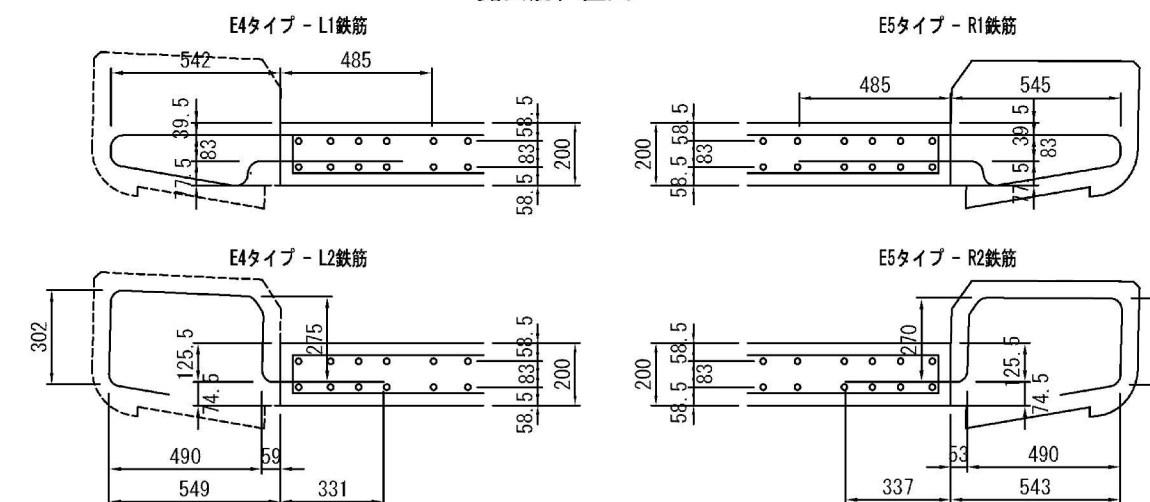
A部詳細図



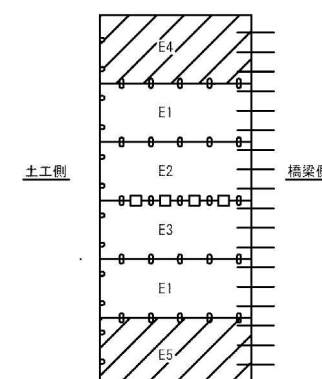
メナーゼ筋組立図



露出筋位置図



位置図

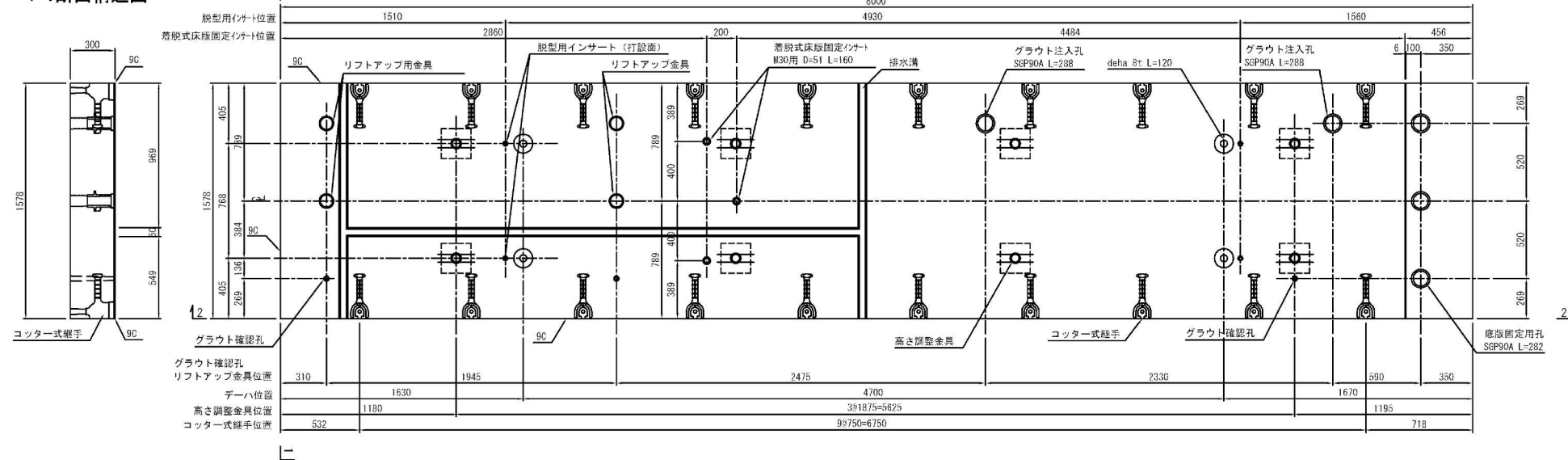


常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	延長床版 構造配筋図 (その3)		
縮 尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

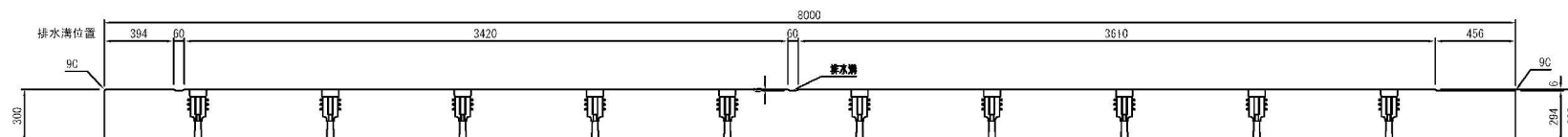
底版 構造配筋図 (その1)

T1-1578 × 300 × 8000

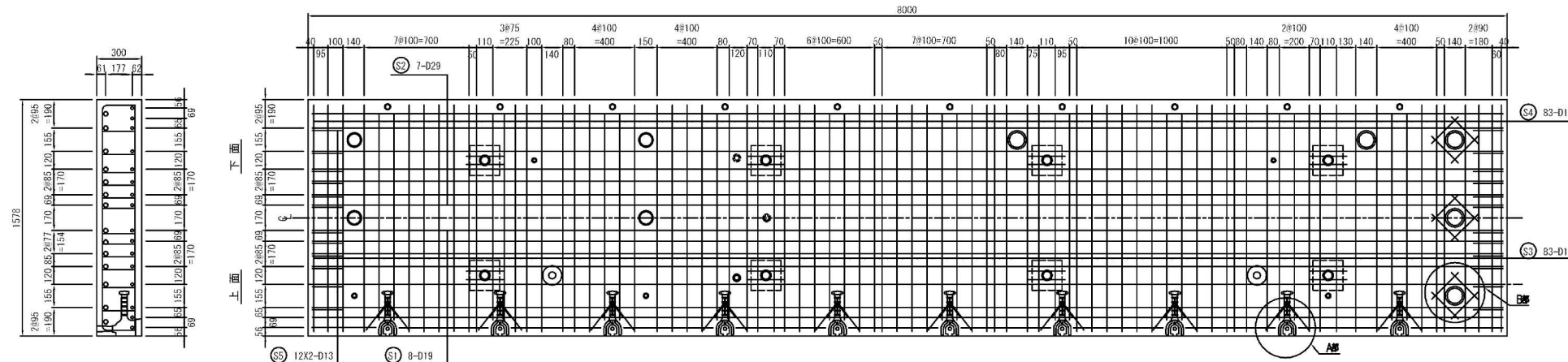
平面構造図



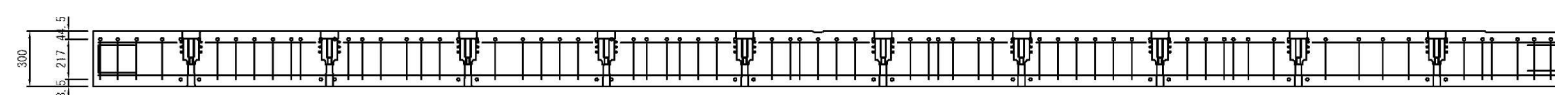
2-2断面構造図



平面配筋图

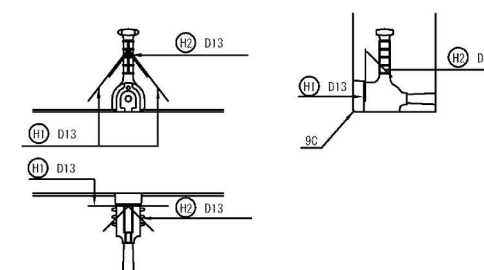


2-2断面配筋图

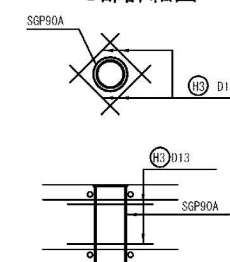


設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 17 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の種類	SD345
鉄筋引張応力度	$\sigma_{sk} = 180 \text{ N/mm}^2$
コッター式継手引張応力度	$\sigma_{ce} = 190 \text{ N/mm}^2$
製品重量	$W = 9.468 \text{ ton/枚}$

### A部詳細図



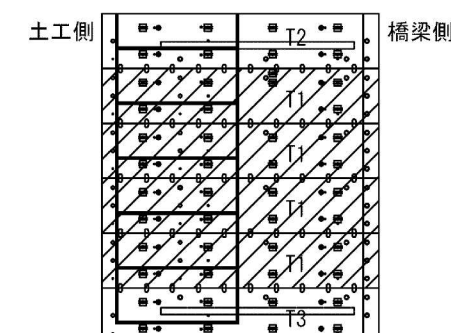
### B部詳細図



排水溝断面図



位置図



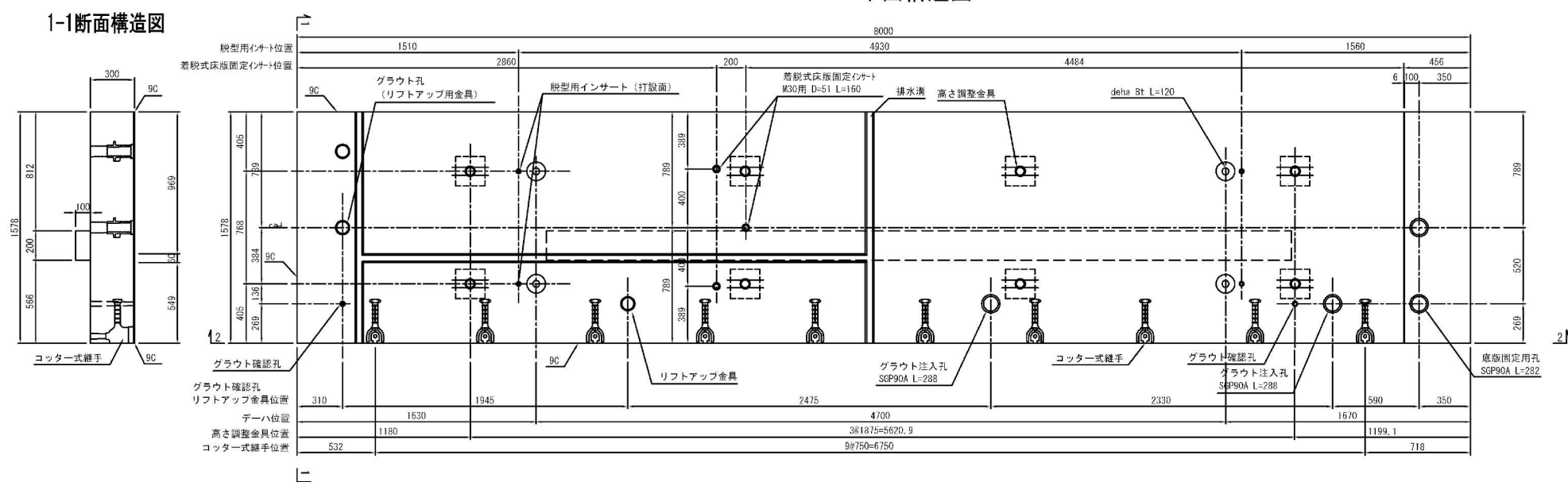
常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	底版 構造配筋図(その1)		
縮 尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		



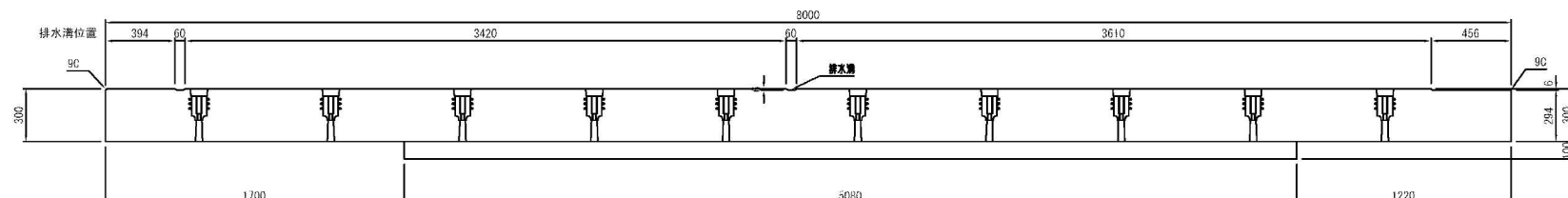
底版 構造配筋図 (その2)

T2-1578 × 300 × 8000

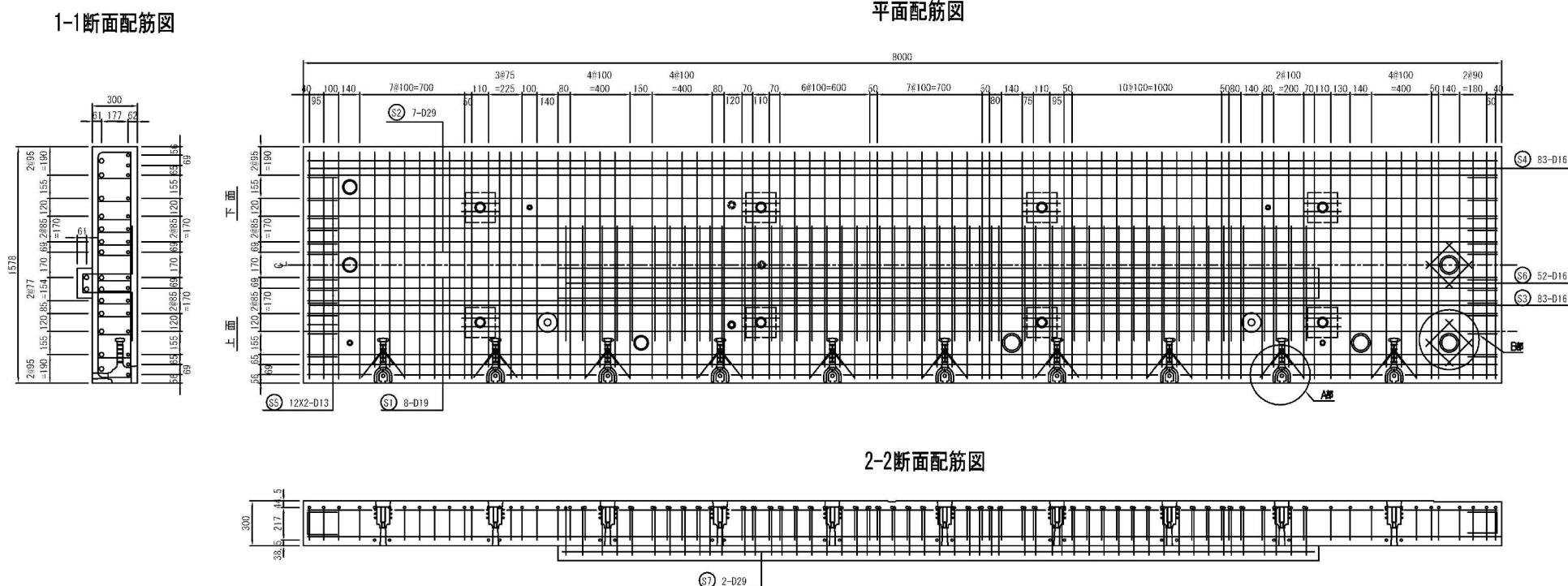
平面構造図



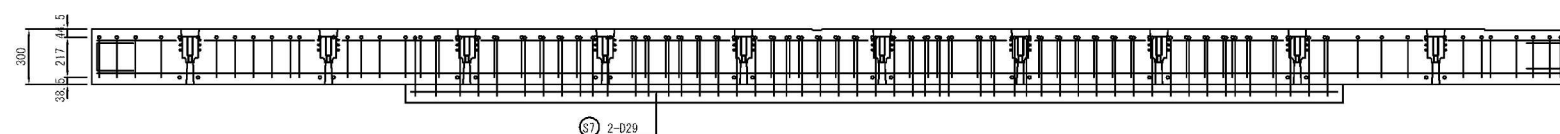
2-2断面構造図



平面配筋图

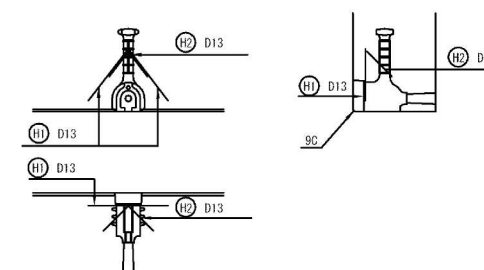


2-2断面配筋图

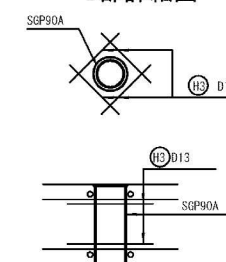


設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ca} = 17 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の種類	SD345
鉄筋引張応力度	$\sigma_{st} = 180 \text{ N/mm}^2$
コッター式継手引張応力度	$\sigma_{ce} = 190 \text{ N/mm}^2$
製品重量	$W = 9.747 \text{ ton/枚}$

### A部詳細図



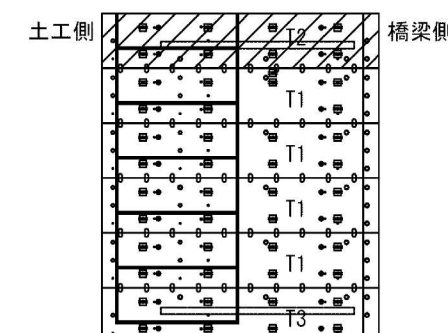
B部詳細図



排水沟断面图



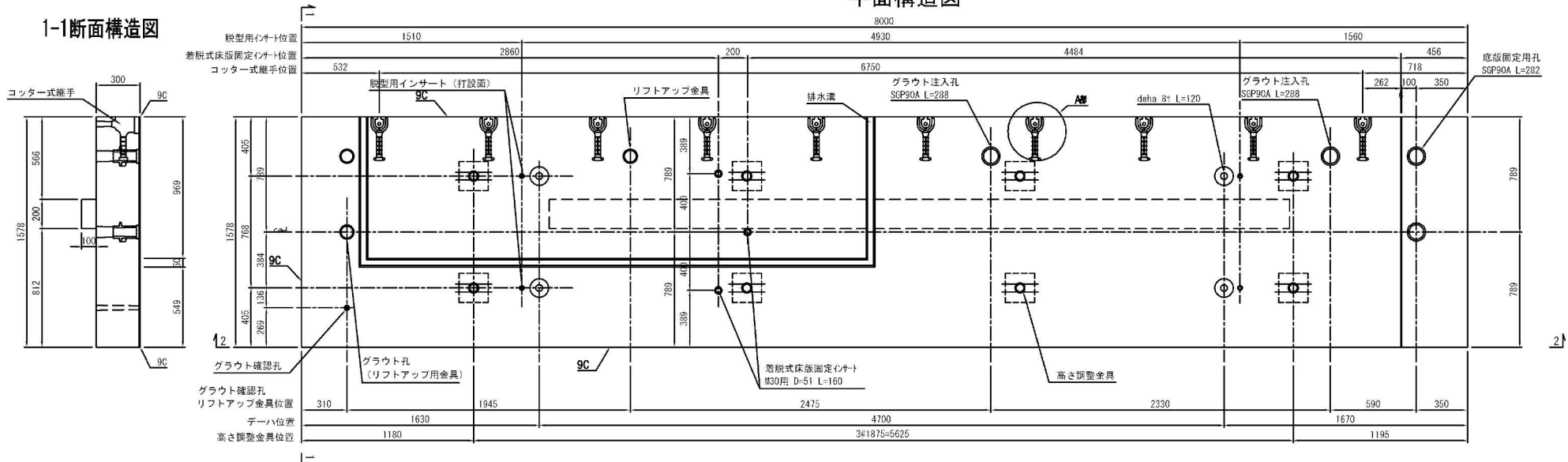
位置図



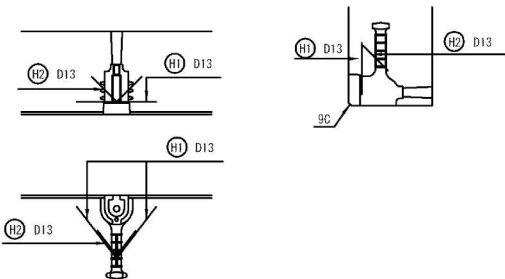
<p style="text-align: center;">常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査</p>			
図面の種類	底版 構造配筋図(その2)		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

底版 構造配筋図 (その3)  
T3-1578×300×8000

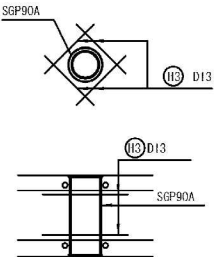
平面構造図



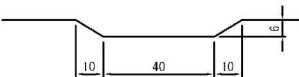
A部詳細図



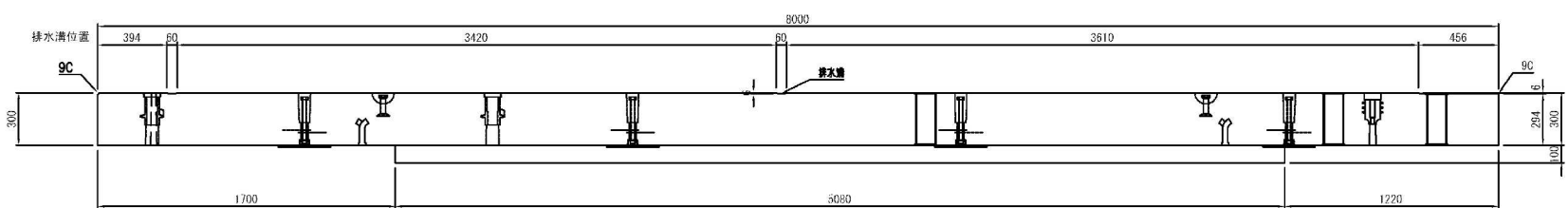
B部詳細図



排水溝断面図

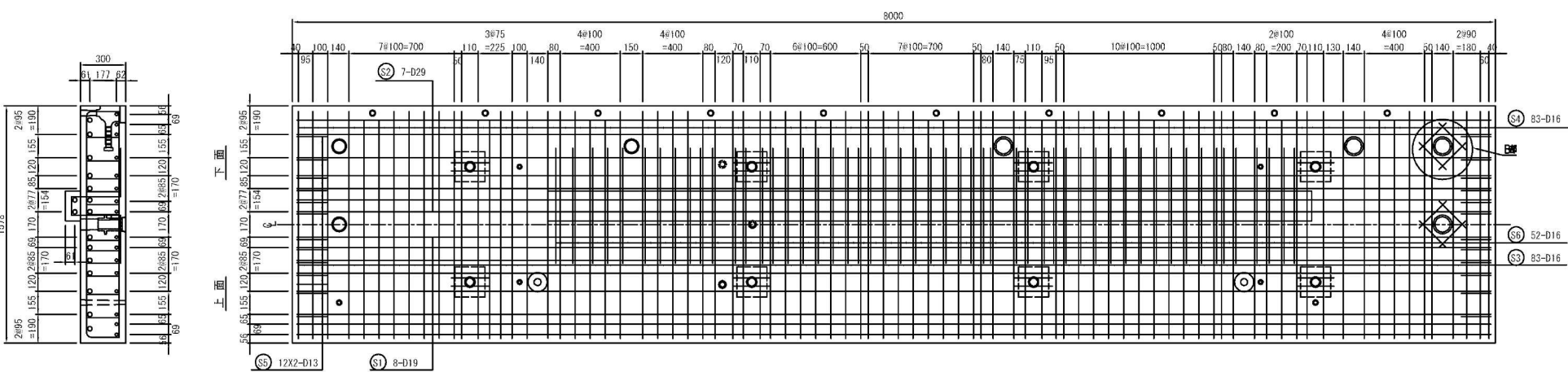


2-2断面構造図

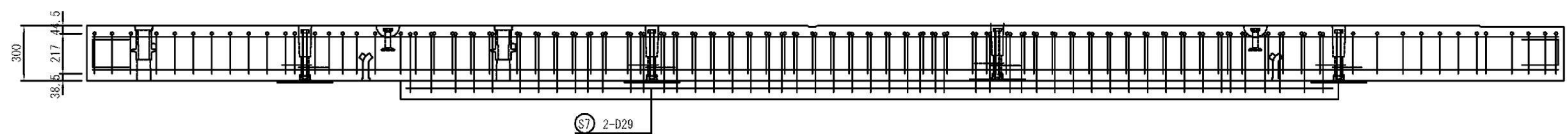


平面配筋図

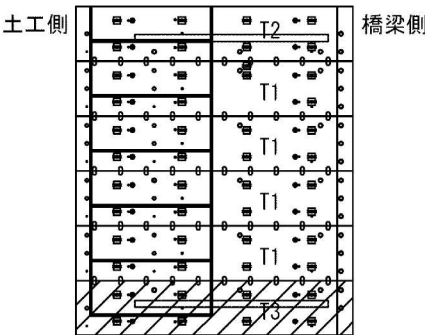
1-1断面配筋図



2-2断面配筋図



位置図



常磐自動車道  
橋梁延長床版沈下調査

図面の種類 底版 構造配筋図 (その3)

縮 尺 ー 図面番号 ー

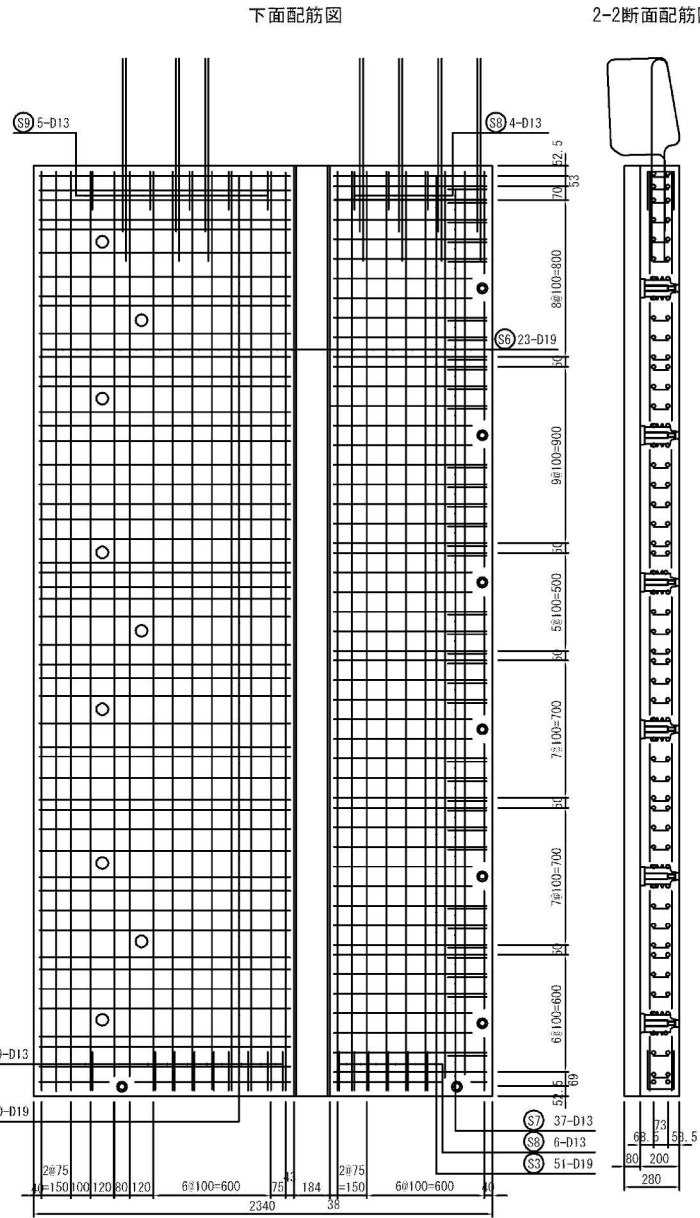
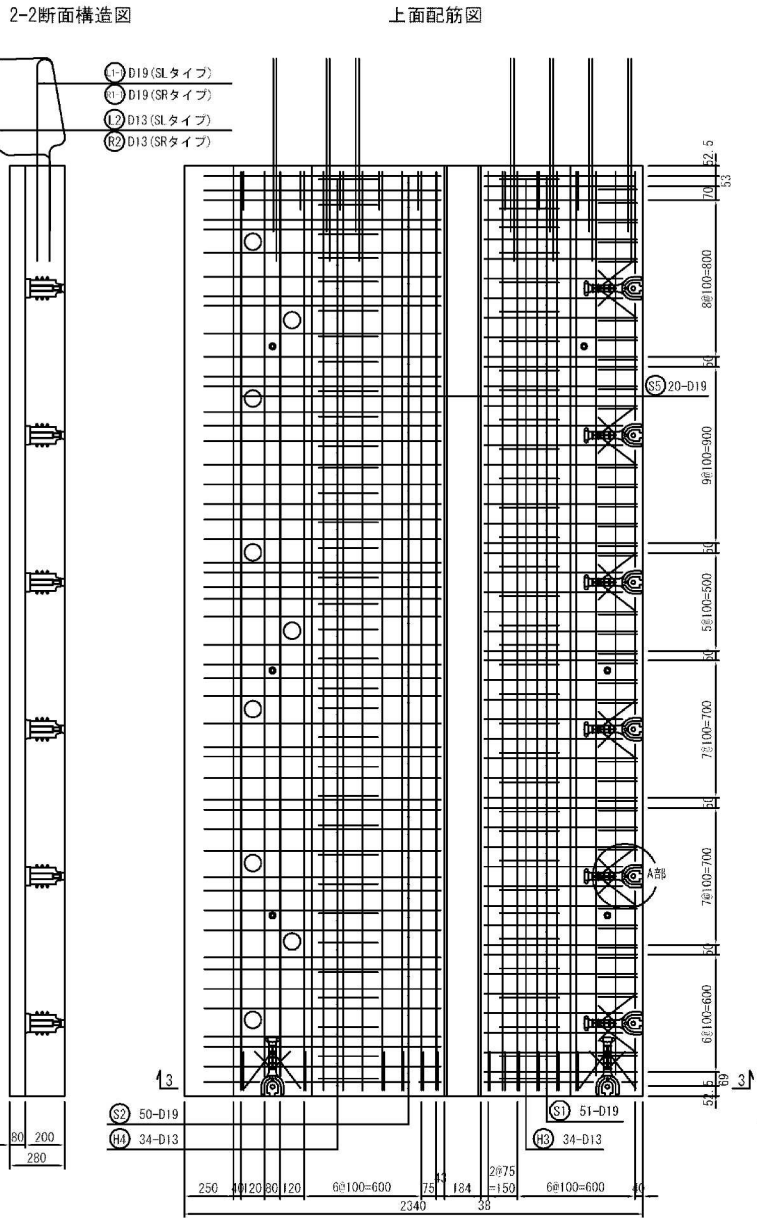
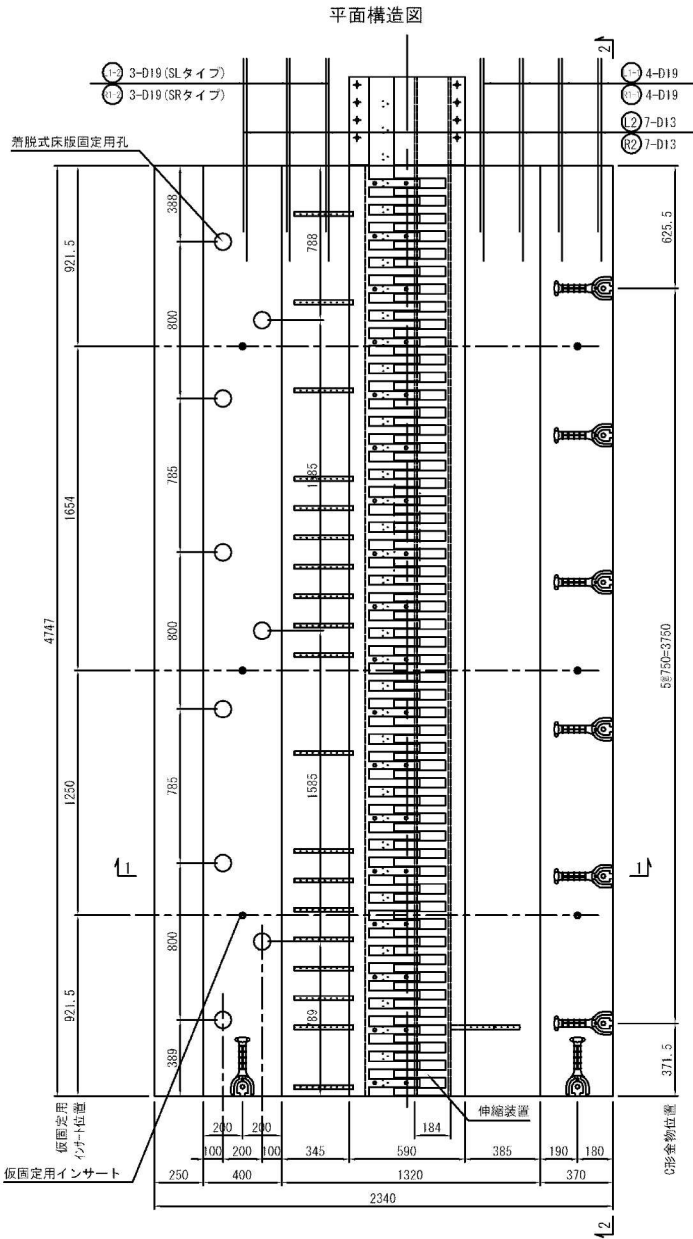
設計会社名 ー

事務所名 東日本高速道路株式会社 東北支社  
仙台東管理事務所

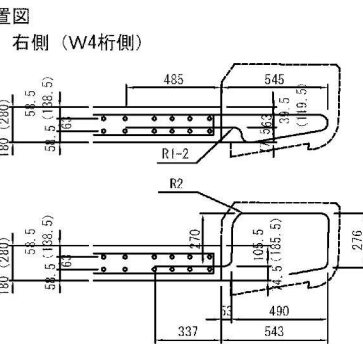
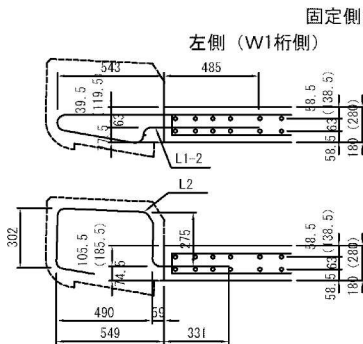
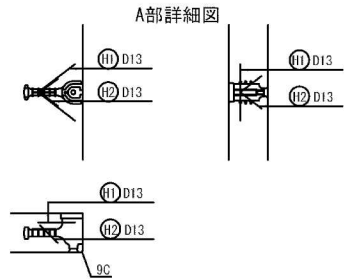
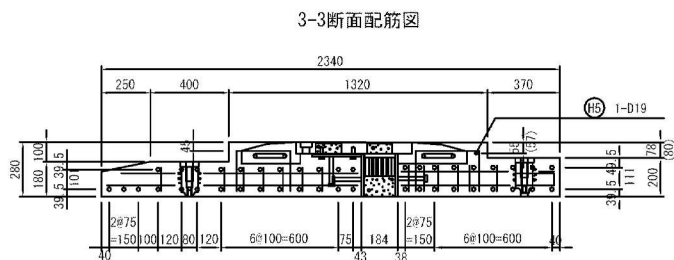
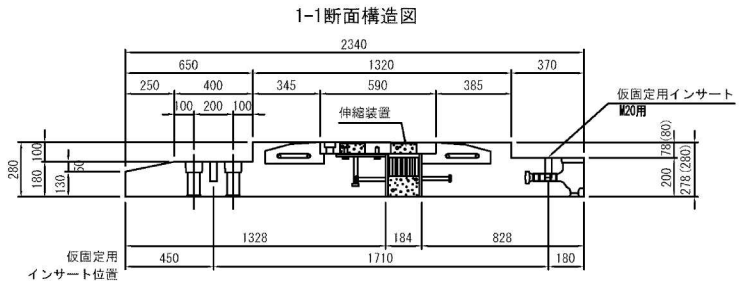
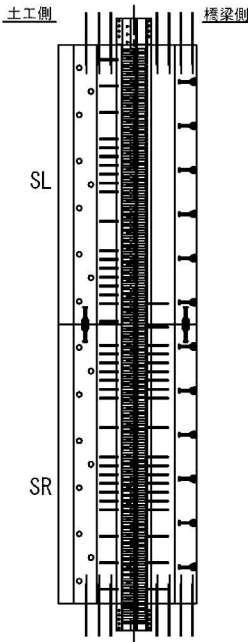
着脱式床版構造配筋図  
SL, SR-4747×280×2340

※ 図面の表示はSLタイプ。  
SRタイプは幅員方向のセンターライン（CL）に対して線対称。  
（ ）内はSRタイプの数値。

設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{ce} = 17 \text{ N/mm}^2$
鉄筋の種類	SD345
鉄筋引張応力度	$\sigma_{ts} = 180 \text{ N/mm}^2$
コッター式継手引張応力度	$\sigma_{cs} = 190 \text{ N/mm}^2$



位置図

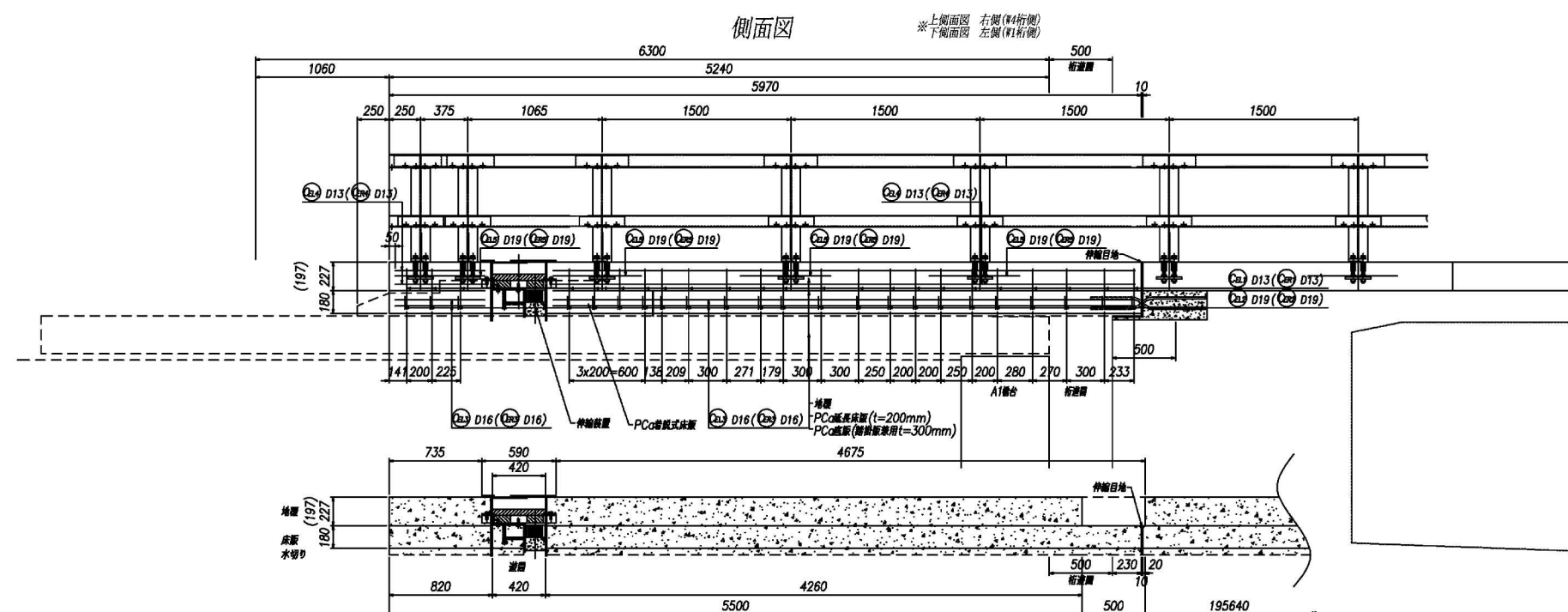


常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	着脱式床版 構造配筋図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

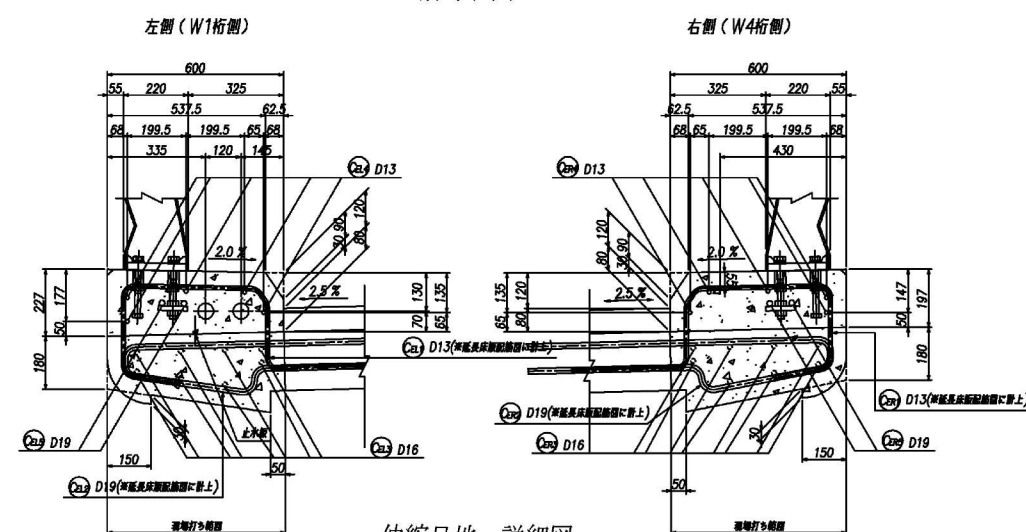




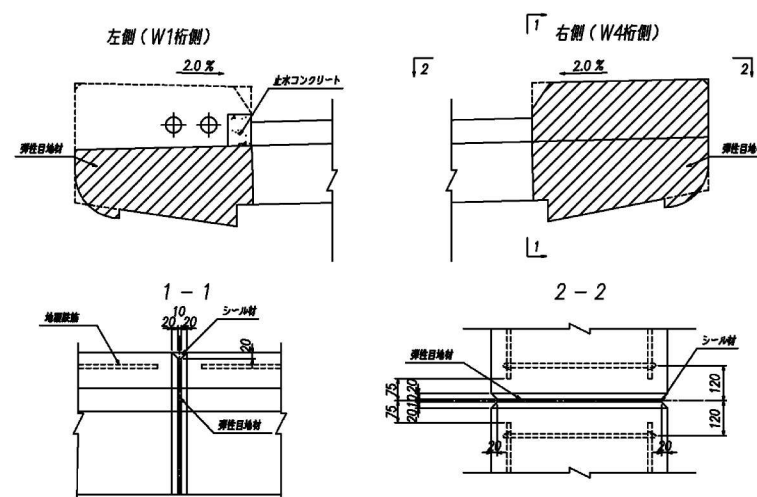
延長床版地覆部配筋図



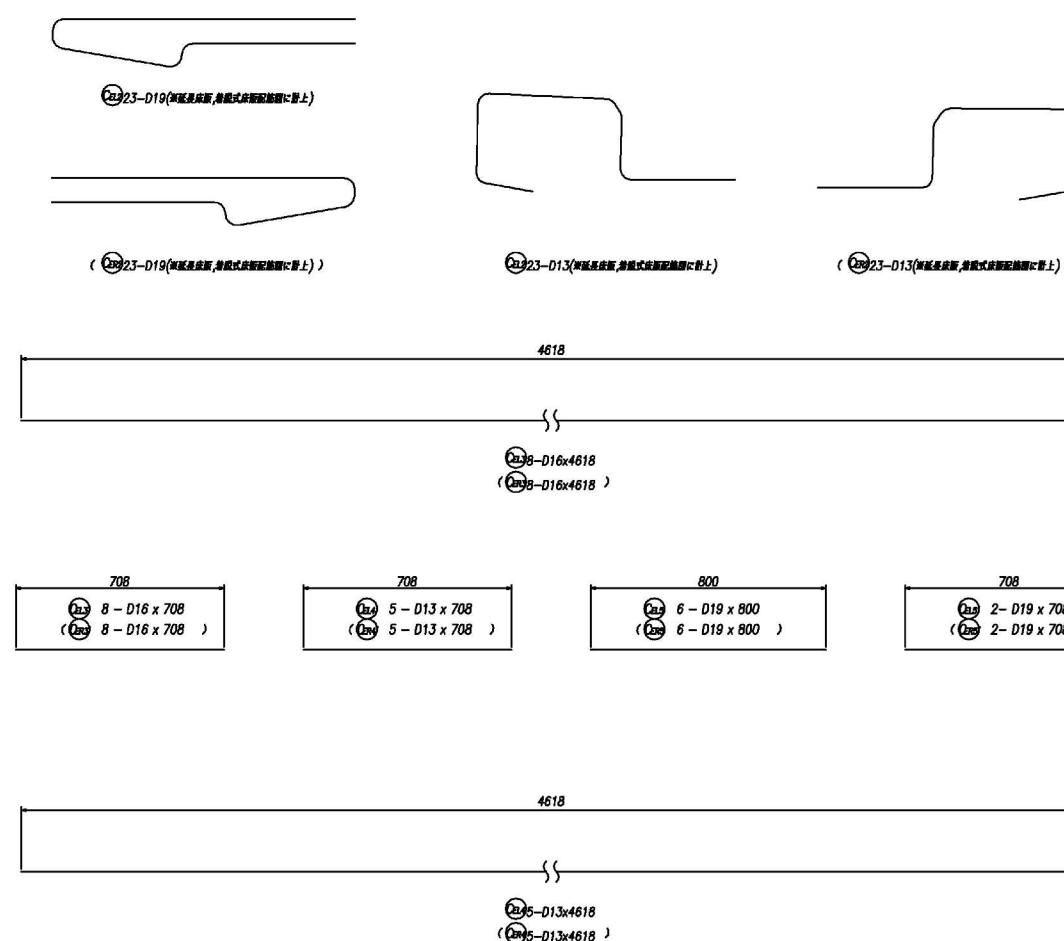
断面図



### 伸縮目地一詳細図



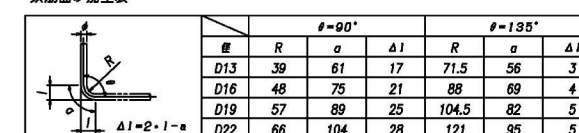
鉄筋加工図



### 鉄筋表

部 号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本 数	重量	所
(20)	D16	4620	1.580	7.207	8	58	――
(21)	D16	710	1.580	1.108	8	9	――
(22)	D13	4620	0.995	4.597	5	23	――
(23)	D13	710	0.995	0.706	5	4	――
(24)	D19	800	2.250	1.800	6	11	――
(25)	D19	710	2.250	1.598	2	3	――
(26)	D16	4620	1.580	7.207	8	58	――
(27)	D16	710	1.580	1.108	8	9	――
(28)	D13	4620	0.995	4.597	5	23	――
(29)	D13	710	0.995	0.706	5	4	――
(30)	D19	800	2.250	1.800	6	11	――
(31)	D19	710	2.250	1.598	2	3	――
合 計						216	kg
D19 (S0345) =						28	kg
D16 (S0345) =						134	kg
D13 (S0345) =						54	kg
地盤部コンクリート体積						30.61	m <sup>3</sup>
木 製 型 枠 量						8.39	m <sup>2</sup>

鉄筋曲げ加工表

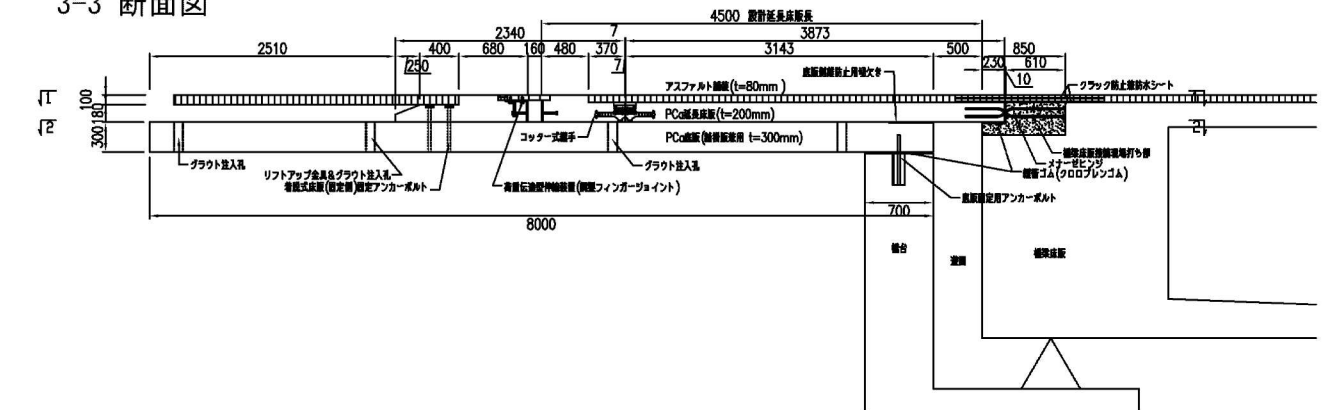


注記)  
1. ( ) 内は、右側を示す。

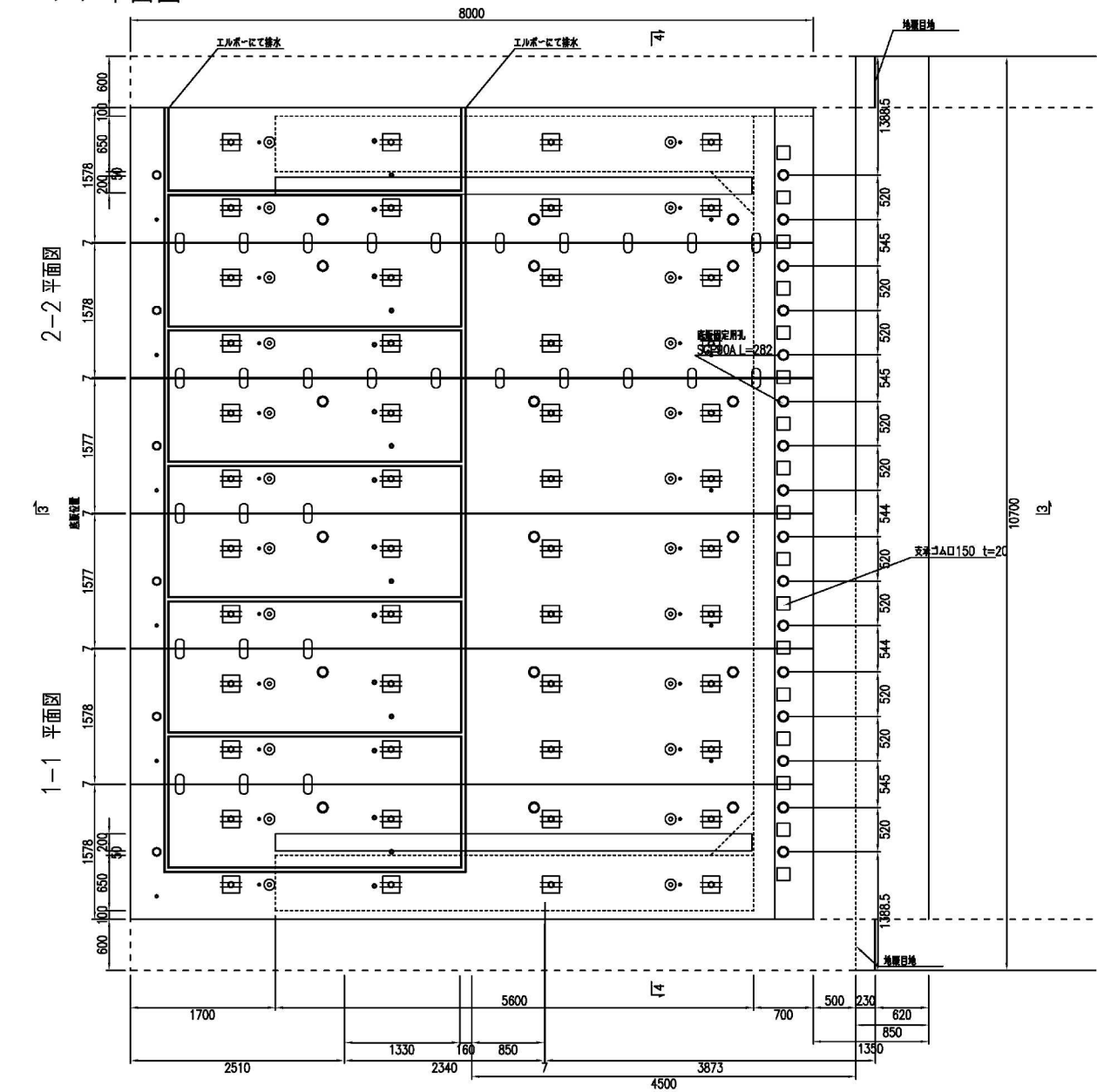
常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	延長床版 地覆部配筋図		
縮 尺	—	図面番号	／
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

底版接合詳細図

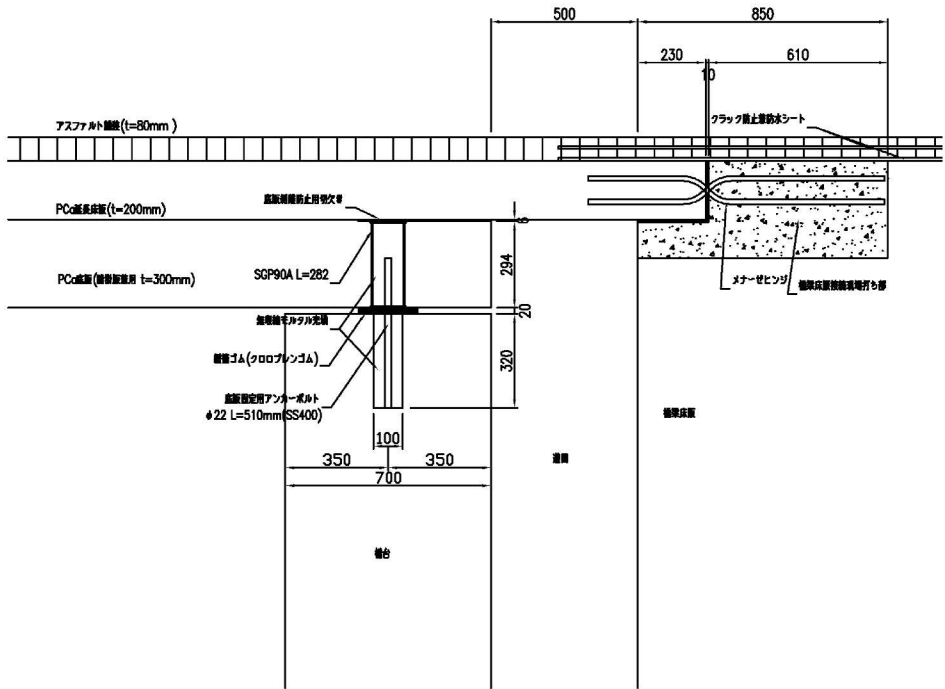
延長床版一般縦断面図  
3-3 断面図



底版接合平面図  
1-1 平面図

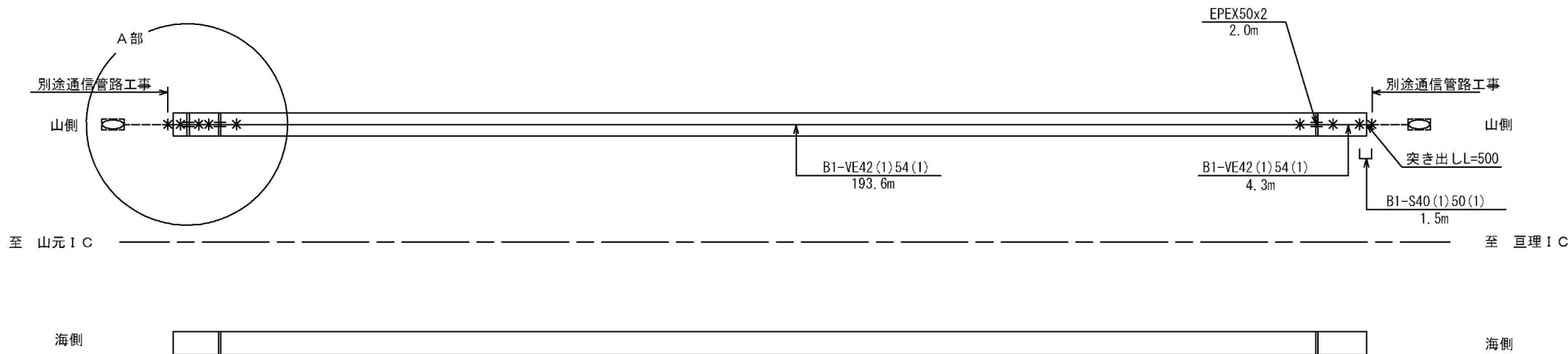
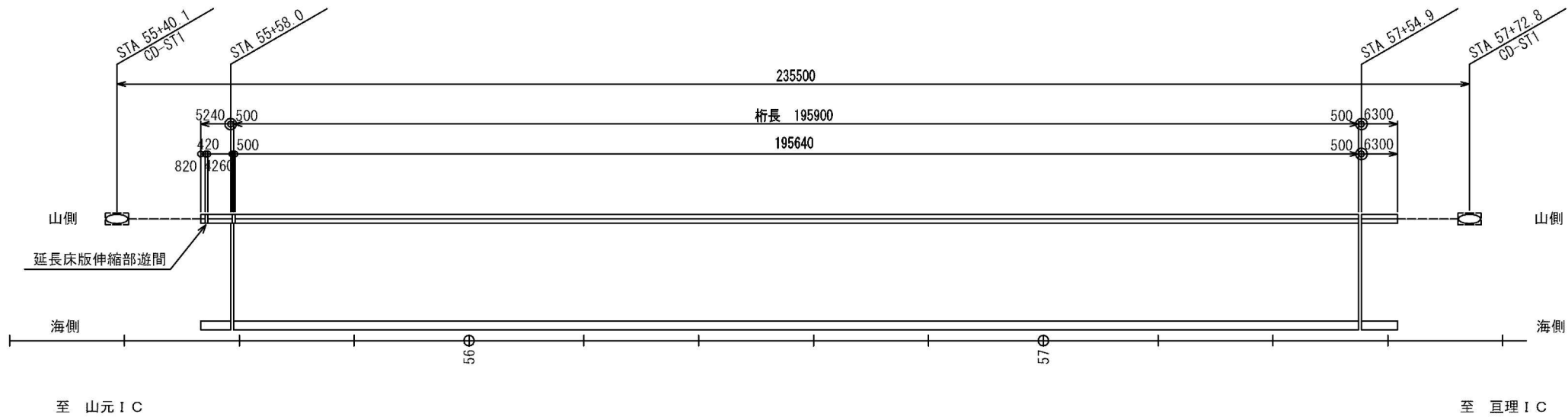


底版接合詳細図

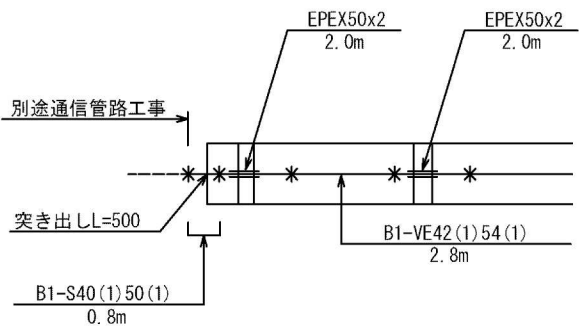


常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	底版 接合詳細図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

鍔川橋 通信管路図



A 部 詳 細 図



凡 例

記 号	名 称	備 考
—≡—	伸縮継手	EX
—*—	変換継手	AD
*≡*	EPEX〇〇	

数 量 表

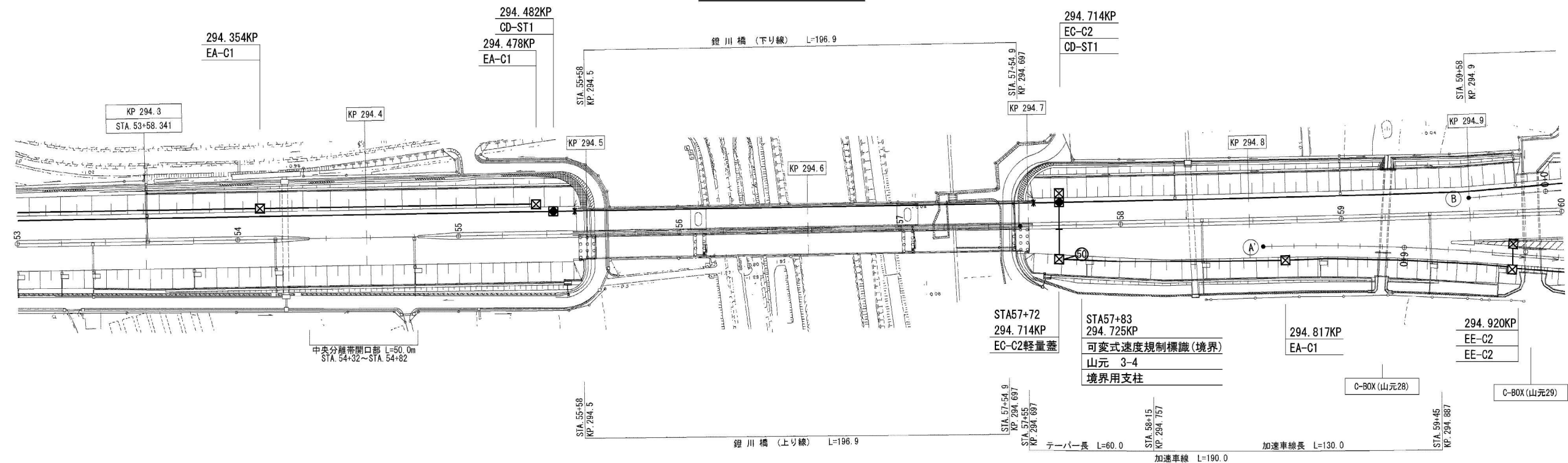
工 種		単位	数 量
管路工	山側 通信用	B1-VE42(1)54(1)	m 200.7
		B1-S40(1)50(1)	m 2.3
管路付帯工	EPEX50		ヶ所 6
	AD40		ヶ所 7
	AD50		ヶ所 7

常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	鍔川橋 通信管路図		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

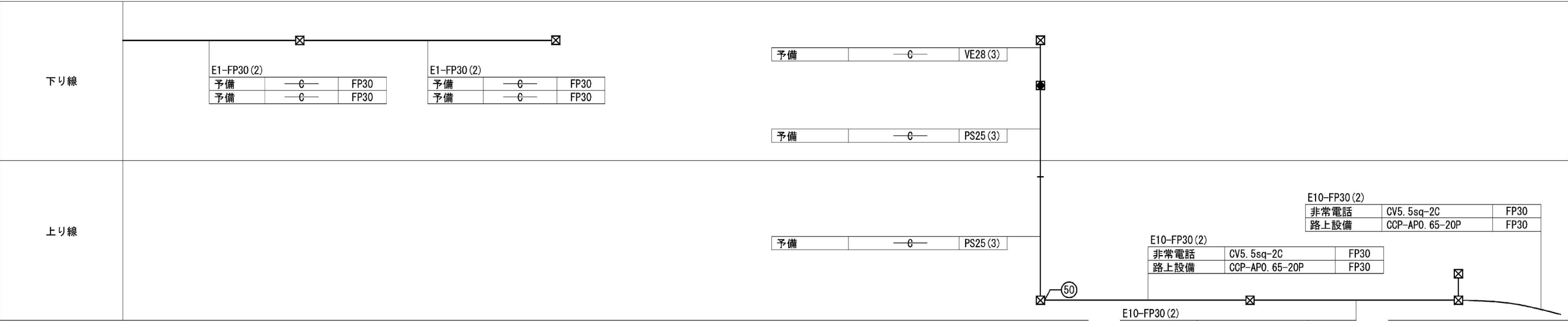




配管配線図



下り線	路肩	VE42(1)54(1)	S40(1)50(1)	S40(1)50(1)	VE42(1)54(1)	VE42(1)54(1)
	中分	(48SM-TP-PE) (CCP-AP0. 65-50P)				(48SM-TP-PE) (CCP-AP0. 65-50P)
上り線	中分					
	路肩					



注) 配管工「E10」は、埋設深さGLから400mm以上を示す。

図面更新年月					
22・5		31・2		・	
27・3		R5・2		・	
30・2		・		・	

常磐自動車道 橋梁延長床版沈下調査			
図面の種類	配管配線図		
縮尺	—	図面番号	/
設計会社名	—		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 仙台東管理事務所		

